公使館員任免法

元諸國出張

外務省

3-1845

0070

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

表領海侵犯
右閣議決定
笑報告
船舶長鈴頭俊存面
長六六八

外務省

右報告者ニ返戻
ス
昭和二年十月十五日
通商局 倉橋

3-1845
0071
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第6項 第5類 清門 第19號

理由書

昨年中認可ヲ受ケタル分ハ明治四十三年度仮定経費穀等収入ノ部ニ於テ煙草百三十万斤所産葉代十万石売渡リニ有之ニ付不足額但仮定ノ組借ヲ煙草葉ハ百八十三万所ニ上リ其産葉代ハ約十八万本ニ当ル之レニ対シテ前穀等ニ依ル経費ヲ徴収スルトキハ多類ノ剰余金ヲ生スルヲ以テ成ル該剰余金ハ之レリ積立金ニ繰入ルヲ言ヲ俟タザル儀ト存ル得共煙葉ハ市場ニ於ケル実價ヲ着シリ価下セシメ為メニ煙草葉ハ産額上却テ困難ノ位置ニ立チテ前穀等ニ依ル経費ヲ賠償スル甚タ苦痛ヲ感ズル所ニ有之而シテ一方支出ノ部ニ於テハ前穀等ト大差ナキヲ以テ剰余金ヲ要シリノ位置ニ立ツ故煙草割ハ旧ノ如ク一煙草三十円トシ煙葉割ハ十円ヲ五円ニ減ジタル次第ニ付認可ス

外務省

支出ノ部ニ於テ科目ヲ著更シタルハ昨年認可ヲ受ケタル科目ハ組等ニシテ明確ナラサルヲ以テ之レガ款項目ヲ増加シ其整理ヲ計リタルニ過ギズ而シテ支出総額ニ在リテハ認可ヲ受ケタル金額ト大差ナキニ付

3-1845
0072
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

明治四三年度露領沿海州移産組合経費収入支出豫算

附 経費賦課徴収法

外務省

3-1845

0073

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

明治四三年度歳出概算経費収支出豫算

収入ノ部

科目	豫算額	備考
第一款 組合費	一六、〇〇〇〇〇〇	
第一項 ニコラエウスク支部負担額	一、六四〇〇〇〇	
第二項 ニコラエウスク支部以外ノ組合負担額	一四、三六〇〇〇〇	
第二目 滿洲割	五、四九〇〇〇〇	滿洲総数百分ニ滿洲毎一滿洲ニ付三十円ヲ徴収ス
第二款 雑収入	八、八七〇〇〇〇	滿蒙ニ十七万七千石ト見積毎百石ニ付五円ヲ徴収ス
第一項 預金利子	一、五〇〇〇〇〇	
第二項 寄附金	五〇〇〇〇〇	加入金、経費収入金預金利子
第三項 見舞金	一、〇〇〇〇〇〇	
第四項 不用品売却代		
第三款 繰越金		
第一項 前年度繰越金		
合計	一七、五〇〇〇〇〇	

支出ノ部

科目	豫算額	備考
外務省		
第一款 事務費	八、一五〇〇〇〇	
第一項 職員報酬	三、〇〇〇〇〇〇	役員報酬
第二項 給料	七〇〇〇〇〇	幹事、書記給料
第三項 備品費	六〇〇〇〇〇	諸器具、帳簿等
第四項 図書及印刷費	一八〇〇〇〇	図書買入諸報告印刷費等
第五項 消耗品費	一〇〇〇〇〇	筆墨紙類其他雑費等
〃 第六項 庶務費	四二〇〇〇〇	
〃 第一目 内国電報料	一二〇〇〇	

3-1845
0074
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第三回	海産物	二〇〇	〇〇〇
第三回	内地雑産	一〇〇	〇〇〇
第四回	鹿茸傷痕		
第四回	物子皮類		
第五回	孔雀	三二〇〇	〇〇〇
第三回	内国旅費	二〇〇	〇〇〇
第三回	外国旅費	三〇〇〇	〇〇〇
第六回	雑収入	一三〇	〇〇〇
第六回	借金利子	二四〇	〇〇〇
第七回	雑費	一二〇	〇〇〇
第三款	傷病費	一七四	〇〇〇
第一項	雑費	一四四	〇〇〇
第三款	傷病費	一七四	〇〇〇
第三項	雑費	一五〇	〇〇〇
第三款	支度費	九〇〇	〇〇〇
第一項	支度費	九〇〇	〇〇〇
第四款	許可費	二〇〇	〇〇〇
第一項	許可費	二〇〇	〇〇〇
第五款	支部開設	六〇〇	〇〇〇
第一項	支部開設	六〇〇	〇〇〇
第六款	領事館費	九〇五〇	〇〇〇
第一項	領事館費	九〇五〇	〇〇〇
第七款	雑費	一三六〇	〇〇〇
第一項	雑費	一三六〇	〇〇〇
合計		一二五〇〇〇	〇〇〇

外務省

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

3-1845

明治四十二年度臺灣沿海州漁業組合經費臨時徴收法

科目	徴収予算額	徴収期日	徴収法
第一款 組合費	一六、〇〇〇、〇〇〇		
第一項 ニコラエフスク支部ヨリ出金	一、六四〇、〇〇〇	十一月三十日	前徴収法ノ通リ
第二項 ニコラエフスク支部以外港支部ヨリ出金	一四、三六〇、〇〇〇		
第一目 漁区創	五、四九〇、〇〇〇	漁区確定ノ際	漁区数百八十三漁区ニ対シ毎一漁区ヨリ三十円ヲ徴収ス
第二目 漁獲高割	八、八七〇、〇〇〇	十一月三十日	漁獲高千七百石ト見積リ毎百石ニ付五円ヲ徴収ス 但、鮭ハ六千尾、紅鮭ハ八千尾、鱒ハ二万尾、鮑ハ四千貫、生鰊ハ三千万尾ヲ以テ百石トス

外務省

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第6号 17 19

明治四十三年二月二十一日接受 主管 通商局

第一〇六號

受第3867號

明治四十三年二月十九日

露領沿海州水産組合副組長高井義吉

外務大臣伯爵小村壽太郎殿

議員會及總會開會ノ件

本組合定款第廿四條及第廿八條ニ依リ左記ノ通リ赤孩區溜池町三會堂ニ於テ臨時議員會及總會開會致候ニ付此段及御屆候也

（十三年二月二十三日記錄掛接受）

露領沿海州水産組合

三月二日ヨリ二日間　臨時議員會

三月四日ヨリ三日間　臨時總會

追而會議八午前九時ヨリ開會仕度間為念申添候也

3-1845

0077

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

明治十三年十一月廿八日接受
第一課

第七六二號

明治四十三年十一月廿六日

露領沿海州水産組合
副組長 高井義喜

外務大臣伯爵小村寿太郎殿

一明治四十二年度業務成績報告

右外國領海水産組合法第八條及重要物産同業組合法第十條ニ依リ別冊及提出候也

國債拔萃ハ直ニ本年一冊ニ綴リ

露領沿海州水産組合

3-1845
0078
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

明治四拾四年参月拾五日接受

第一課

受第6554號

明治四十四年三月十四日

露領沿海州水産組合

副長 高井義[illegible]

外務省通商局長萩原守一殿

臨時議員會及總會開會ノ件

本組合臨時議員會及總會左記ノ日割ヲ以テ赤坂區溜池町一番地三會堂ニ於テ開會致度ニ付此段及御届度也

露領沿海州水産組合

三月十七日午前十時　臨時議員會

三月二十日ヨリ三月二十二日マデ　臨時總會

3-1845

0079

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

明治四拾四年六月貳壹日接受
通商第一課

發第六三五號

拜啓本組合定款今般農商務外務両大臣ノ認可ヲ受タ改正致シ其ノ件為御参考送付申上夫年御査収相成度

敬具

明治四十四年六月二十日

露領水産組合

附属書類添附

受第 15872 號

6517
15

明治四十四年六月二十一日記錄掛接受

3-1845

0080

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

露領水産組合定款

第一章　總則

第一條　本組合ハ露領沿海州、堪察加州及薩哈嗹州ニ於ケル彼我水産業ノ隆盛ヲ期シ弊害ヲ矯メ風紀ヲ正シ水産業ノ改良發達ヲ圖リ組合員共同ノ利益ヲ擧クルヲ目的トス

第二條　本組合ノ業務ハ左ノ如シ

一　組合員及其ノ從業者ノ風紀矯正ニ關スル事項
二　組合員及其ノ從業者ノ救濟ニ關スル事項
三　組合員ノ紛議調停ニ關スル事項
四　漁業製造ノ方法及販路ノ調査ニ關スル事項
五　漁場ノ調査及水産動植物ノ蕃殖保護ニ關スル事項
六　組合員ノ彼我官憲ニ對スル諸願屆其ノ他ノ手續代辨ニ關スル事項
七　彼我水産業者ノ便宜ニ關スル事項
八　其ノ他組合員共同ノ利益ヲ增進スルカ爲必要ナル施設ニ關スル事項

第三條　本組合ノ區域ハ露領沿海州、堪察加州及薩哈嗹州ノ區域ニ依リ其ノ區域内ニ於テ水産動植物ノ採捕製造販賣ヲ業トスル者ヲ以テ組織ス

第四條　本組合ハ露領水産組合ト稱ス

第五條　本組合ハ本部ヲ東京市ニ置キ支部ヲ置キ必要ノ地又ハ特種ノ習慣アル區域ニ置クヲ得

第六條　本組合ニ使用スル印章左ノ如シ

第七條　組合員ハ加入脱退ノ際其ノ營業種類及氏名ヲ記載シタル書面ニ加入金參百圓ヲ添ヘテ組長ニ申出フベシ

第八條　組合員ハ通知ヲ受ケタル日ヨリ三日以内ニ其ノ旨ヲ申出ツベシ

第九條　組合員脱退シタルトキハ其ノ旨組長ヨリ相出フベシ

第十條　組合員ハ總會ニ出席シ表決ヲ爲スノ權ヲ有ス

第十一條　組合員ハ帝國露國ノ法令及之ニ基ク帝國露國官憲ノ命令ヲ確守シ苟モ組合又ハ組合員ノ信用名譽ヲ毀損スヘカラサルモノトス

第十二條　組合員ハ定款及議員會ノ決議ヲ遵守シ組合經費ヲ負擔スルノ義務ヲ負フ

組合經費又ハ過怠金ヲ滯納シタル者ニシテ催告ヲ受ケタル後向三十日以内ニ納入セサル者ハ其ノ完納ニ至ルマテ組合員タルノ權利ヲ行使スルコトヲ停止ス

第十三條　組合員營業ノ種類又ハ氏名住所ヲ變更シタルトキハ十四日以内ニ其ノ旨ヲ組長ニ屆出ツベシ

第四章　役員及事務員

第十四條　本組合ニ左ノ役員ヲ置ク

組長　一名
副組長　一名
評議員　五名

役員ハ議員會ニ於テ組合員中ヨリ之ヲ選擧ス

第十五條　組長ハ組合事務ヲ掌理ス

副組長ハ組長ヲ輔佐シ組長差支アルトキハ之ヲ代理ス

評議員ハ組長ノ諮詢ニ應シ及業務ノ施行ヲ監査ス

組長副組長共ニ故障アルトキハ評議員ノ互選ヲ以テ其ノ代理者ヲ定ム

第十六條　役員ノ任期ハ三箇年トス但シ再選ヲ妨ケス

役員任期ノ滿了ニ因リテ退任シタルトキハ後任者ノ就任ニ至ルマテ其ノ職務ヲ行フ

第十七條　役員ニ缺員ヲ生シタルトキハ通常議員會ヲ待ツコト能ハサル場合ニ限リ臨時議員會ニ於テ補缺選擧ヲ行フ

議員會ニ於テ役員ノ解任ヲ議決シタルトキハ直ニ其ノ補缺選擧ヲ行フ

第十八條　組合員ハ正當ノ事由ナクシテ役員ノ職ヲ辭スルコトヲ得ス

第十九條　役員ハ名譽職トス

第二十條　本組合ニ顧問ヲ置ク

顧問ハ組長ノ諮問ニ答ヘ又意見アルトキハ意見ヲ具申スルコトヲ得

第二十一條　本組合ニ幹事若干名ヲ置キ顧問ノ意見ヲ聽キ組長之ヲ任免ス

幹事ハ組長ノ指揮ヲ受ケ組合事務ヲ處理シ又ハ支部長トナリテ其ノ事務ヲ掌理スル者トス

書記ハ組長副組長又ハ幹事ノ指揮ヲ受ケ庶務ニ從事ス

3-1845

0081

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第三十三條　定款及業務ノ執行ニ關スル細則ハ顧問ノ意見ヲ聽キ組長之ヲ定ム但シ特種ノ習慣アル支部ノ細則ニ其ノ部屬組合員ノ議定セルモノヲ以テ基礎トシ本部役員ノ同意ヲ得テ之ヲ定ムルモノトス

第五章　會議

第三十三條　會議ハ總會及議員會ノ二種トス

總會ハ組合員ヲ以テ組織ス

議員會ハ議員ヲ以テ組織ス

第三十四條　總會ハ左ノ場合ニ於テ之ヲ開ク

一　組長必要ト認ノタルトキ

第二十五條　議員ヲ三十名トシ總會ニ於テ組合員中ヨリ選任スルモノトス

第二十六條　議員ノ任期ハ二箇年トス但シ再選ヲ妨ケズ

補缺選擧ニ依リ當選シタル議員ハ前任者ノ任期ヲ繼承ス

第二十七條　通常議員會ハ毎年一回二月若ハ三月之ヲ開ク

第二十八條　臨時議員會ハ左ノ場合ニ於テ之ヲ開ク

一　組長必要ト認メタルトキ

一　議員三分ノ二以上ヨリ會議ノ目的タル事項ヲ示シテ請求シタルトキ

第二十九條　總會ノ招集ハ十四日前ニ議員會ノ招集ハ十日前ニ組長ヨリ會議ノ非項ヲ通知スベシ

記シ各組合員又ハ議員ニ通知スベシ

第三十條　總會ニ於ケル表決權ハ他ノ組合員ニ限リ之ヲ委任シテ行使スルコトヲ得

第三十一條　會議ハ組合員又ハ議員又ハ議員二分ノ一以上出席スルニアラザレハ開會スルコトヲ得但シ同一事項ニ付再度招集シタル場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラス

第三十二條　總會ニ於テハ組合員ハ出席員五名以上議員會ニ於テハ出席員三名以上ノ同意ヲ以テ議案ヲ提出スルコトヲ得

第三十三條　會議ノ決議ハ出席員ノ過半數ヲ以テ之ヲ爲ス可否同數ナルトキハ議長之ヲ決ス

第三十四條　會議ノ議長ハ組長之ニ當ル組長事故アルトキハ副組長之ニ代ル組長副組長共ニ事故アルトキハ會議ノ決議ニ出席員中ヨリ之ヲ選擧ス

第三十五條　會議ノ決議ハ議長及出席員二名以上之ニ捺印スベシ

第三十六條　議事ニ關スル細則ハ各其ノ會議ニ於テ之ヲ定ム

第六章　會計

第三十七條　本組合ノ會計年度ハ毎年四月一日ニ始リ翌年三月三十一日ニ終ル

第三十八條　本組合經費ノ豫算及賦課徵收方法ハ議員會ノ決議ヲ經テ之ヲ定ム

豫算及賦課徵收方法ハ議員會ノ決議ヲ經テ之ヲ定ム

第七章　賞罰

第三十九條　本組合ノ定款ニ違反シタル者ハ議員會ノ決議ヲ以テ制限若ハ禁止ノ處分ヲ爲ス

議員會ノ決議ヲ以テ制限若ハ禁止ノ處分ヲ爲ス

第四十條　組合ノ經費ニ關シ不正ノ行爲アリタル者ハ議員會ノ決議ヲ以テ其ノ過怠金ヲ課ス

第四十一條　組合ノ經費ニ關シ不正ノ行爲アリタル者ハ議員會ノ決議ヲ以テ其ノ過怠金ヲ課ス

第四十二條　過怠金ハ五圓以下ノ金額ニ則チ違反ノ處罰ニ納付セシムベシ

第四十三條　從業者ニ行爲ノ不良ナル者ハ議員會ノ決議ヲ以テ其ノ賞ニ任シ

第八章　定款ノ變更

第四十三條　定款ノ變更ハ總會ノ決議ニ依リ之ヲ爲スモノトス但シ第三條第三條第十條第三十三條乃至第三十六條ノ規定ヲ變更セムトスルトキハ總會ノ決議ヲ經ルコトヲ要ス本條ノ規定ヲ變更セムトスルトキ亦同シ

第九章　解散

第四十四條　本組合解散シタル場合ニ於テハ組長副組長清算人トナル組長又ハ副組長ニ缺員アルトキハ議員ノ互選ヲ以テ清算人ヲ定ム

明治四十四年六月十二日
農商務大臣認可改正

露領水産組合定款

東京市赤坂區溜池町三番地
露領水産組合
電話新橋六七番

3-1845
0082
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

大正元年十二月五日 發送

商通第一課

大正元年十二月

露領水産組合

3-1845

0083

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

商通第一課

大正二年十一月

臨時議員會議事錄

秘

3-1845

0084

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

議員會議事錄

大正二年十二月二十四日午後二時開會

[illegible]

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

085

3-1845

3-1845

00086

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

三

組長ハ次ノ通知書ヲ作成シ其職員ハ同月二十日ヲ以テ之ヲ官ヘ報告スベキ義務ヲ負フ

一　本組ニ於テ生ジタル事件ハ其ノ原因ノ如何ニ拘ラズ之ヲ報告スベキ事件トス

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

3-1845

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

3-1845

十七番高坂助七君曰ク蟹下賀ハ同一ニ酒屋ヲ営ムモノ殊ニ祭礼以外ニ蟹缶類ノ酒菜ハ特ニ願出ノ手續ヲ経テ認ムルノ必要ナシ只官現ニ利益ヲ認メタル上ハ且國税ヲ徴収スル事者面ノ念務ナリト認ム況ンヤ其ノ他ノ酒屋ハ何レモ酒類ノ製造ニ関シ特別ノ設備ヲ要セサルモノニシテ其ノ製造ハ主ニ冬季ニ於テ行ハレ夏季ニ於テハ殆ンド其ノ事ヲ中止スルモノニシテ其ノ必要ヲ認メサルモノ多シ

議長曰ク各員ハ所記ノ様合スルニ大體本案ニ異議ナシト認ム藤井議員ノ提議通リ採決加河口ノ距里ヲ媒服シ他ハ原案ヲ可決セリト陳告ス

一、議長ハ第二號諸問案ヲ目録第廿組合員負債額収入方法改善ニ關スル件ヲ議ス

十二番江原善吉君曰ク本案ニ附帯シテ少シク希望ヲ開陳スヘシ第一從来ニ於テル酒業組合ハ報告不届多数ニシテ初モスレハ期日ヲ遷延スルノ概キアルヲ以テ只酒屋届丈ヲ刈ニ期日ヲ定メテ届出テシムル事勿論一般國官吏ニハ酒屋ノ登記方法ナキヲ故ニ權利確保ノ點ニ付危惧セラルヘキ所アリ宜シク組合ニ於テ酒屋帳ヲ調製シ從来名義本位ニテ負債額ヲ改メ今後當業者ニ對シ厳重ニ徴收セラレンコトヲ望ム

議長曰ク酒屋帳ノ事ハ重要本案ニ關係ナキヲ故ニ後回トナシ次ニ五番國谷八太郎君曰ク酒屋制ノ徴收期日四月末日限リトアルモ先ツ本案ハ大體ニ付可否ヲ決セラレンコトヲ望ム

議長曰ク各員本案ハ適當ノ提案ニシテ大體異議ナシト認ム而シテ修正説ニ賛成アリ大體異議ナシト認ム而シテ修正説ニ賛成アリ大體異議ナシト認ム而シテ修正説ニ賛成アリ

開設ヲ希望セラルルカ如シ蟹漁業ハ樺太ノ西海岸及千島ノ東海岸ニ於テ年々三百萬圓ノ收獲ヲ果タルノ事實ヨリ推シテ堪察加ニ於テモ該漁業ノ有望ナルヲ知ルニ足ルベシ本年六月堪察加ニ於テ得タル蟹ノ形狀品質倶ニ歐米輸出ニ適スル事ヲ確メタルソミナラズ本年西海岸ニ於テ八千函ノ蟹並鑵詰ヲ製造セシカ敢テ樺太產ニ劣ラサルノ良品ヲ得タリ又東海岸ニ於テデンビー氏ノ製造セル所即チ東西海岸トモ蟹ノ棲息尠カラズ又其鑵詰ハ海外輸出ニ適シ頗有望ナル事業タル事明カナリ又鱈漁ハ將來最モ有望ニシテ鱈ノ世界市場ニ出入スル高ハ總價格九千萬圓（千九百十年ノ調査）ニ上レリ鱈ハ製造シ易ク且保藏ニ容易ナリ殊ニ露領沿岸及北海ニ於テハ極メテ饒產ニシテ殆ント無盡藏ト稱スベク他ノ漁業ノ如ク時ニ豐凶ナク大小船舶トモ各第一滿載シ漁獲ヲナシ得ベキ筈ナリ斯ノ如ク販路廣大ニシテ漁獲容易ナル漁業ナルニ拘ラス我カ日本者ハ未タ依然トシテ萎靡不振ナルハ蓋シ經營其法ヲ得サルカ爲ナルヘシ漁業家ハ只漁獲スル而已ニ十ニシテ自ラ販路ヲ開拓スル能ハス從テ價格ノ不引合ヲ來シ常然收メ得ヘキ利益ヲ逸シ去ルノ憾アリ其宜ク漁業者諸君ニ於テ深ク講究研究セラレン事ヲ望ム（下略）

議長ハ再ヒ開議ヲ宣告シ議事ニ入ル

第一關矢評議員立テ評議員會ニ於テ爲セル會計調査ニ關スル報導ヲ朗ス（以下略）

爲スノ此議ハ得サル至ル所ニシテ大ニ悲ム所ナリト同時ニ余ハ諸君ニ對シ自己ノ不行届ヲ謝セサルヲ得サルナリ去ル二十日以來夜ヲ以テ日ニ繼キ精勵從事シタル調査ノ結果ハ略下ニ敍說スル所ノ如シ

余ハ組長代理ト共ニ本年六月廿日ヨリ別紙ニモ立會セタリ先ツ其經過ヲ報告スルニ當リ缺損金額幾何

ナルヤヲ確カムルヲ要ス初メ高井酒井ノ兩人ヨリ自白スル所ニヨレハ俸給遞渡額千九百圓ニ加フルニ經費ノ徵收額ヲ出納簿ニ記入セサル額千三百圓今春帳簿ヨリ削除セシ堀慶太郎ノ借用金ヲ再ヒ計算ニ計上セシ高五百圓合計三千七百圓ニ過キサリシカ素ヨリ斯ル少額ニ止ルベキニアラズサルニヨリ其後尚窮追ヲ重ネシニ昨日ニ至リ酒井ハ其上五千三百圓ヲ高井ノ私用ニ支出セル事ヲ自白シ合計九千餘圓ニ上レリ彼ノ國財廳ハ對スルニ重納ト稱スル中ニモ信用シ難キ點アリ八島及中山兩氏分ノ如キ是レナリ究問スレハ多分然カナルベシト答フ然ノミニテ更ニ要領ヲ得ス其內大部分ハ缺損ニ歸スベキモノト見ルヲ相當トス以上ヲ綜合スレハ約二萬三千圓ノ巨額ニ達スルカ如シ此點ハ得サル至ル所ニシテ大ニ悲ム所ナリト同時ニ余ハ諸君ニ對シ自己ノ不行届ヲ謝セサルヲ得サルナリ去ル二十日以來夜ヲ以テ日ニ繼キ精勵從事シタル調査ノ結果ハ略下ニ敍說スル所ノ如シ

勘定ニ到底我々カ席上ニ於テ調査スル能ハサル所ニシテ向後組合員ト交渉ヲ重ヌルニ當リ尚不足額ヲ增加スベキモノアルヤ測リ難シ（以下略）

本年六月十日引繼ヲナスニ當リ浦潮ニ於ケル計算ヲ結了スルニ至ラズ月以上ノ日子ヲ要スト人答辯カリシモ斯ル理由ナシト信シ數回訓戒ヲ加ヘシモ之ニ應セス折柄自分モ歸郷ヲ急キシニヨリ止ムヲ得ス浦潮計算ヲ除キ他ノ一部ヲ引繼ク事トナレルカリ此ノ內ニ國財廳ノ二重拂四千餘圓ヲ包含セリ其際組長ニ對シテハ此後嚴督ノ手ヲ緩メラレサルベキ事ヲ注意シ歸郷セシカ八月漁場ヨリ中戻リ中組長ヨリ上京ヲ促サレ八月二十日ヲ期シ引繼ヲナストノ事ナリシモ余ハ單ニ數字的引繼ヲナスノミニシテ事實的引繼ヲ爲スニアラサレハ上京スルモ徒勞ニ屬スヘキヲ慮リ高井氏ニ書狀ヲ發セシカ返答アラサリキ因テ尚高井ハ宛若シ引繼ヲ爲ス能ハサル內情アレハ自分ニ內示セヨ余ハ君等ノ失態ヲ責メ他ノ迄モ追窮ヲナスモ詮ナシトテ其返書ニ目下五千圓ノ行違アリ只今上

3-1845
0089
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

十二番江原善吉君十七番渡辺善成ジ各支部ヨリ一名宛都合五名ノ委員ヲ選出シ適宜方法ヲ評議員指名ス

十三番横山助七君ハ委員ヲ選定シ調査セシメ第一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第七十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第七十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第七十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第七十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第七十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第七十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第七十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第七十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第七十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第七十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第八十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第八十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第八十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第八十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第八十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第八十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第八十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第八十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第八十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第八十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第九十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第九十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第九十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第九十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第九十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第九十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第九十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第九十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第九十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第九十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百二十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百二十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百二十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百二十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百二十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百二十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百二十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百二十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百二十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百二十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百三十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百三十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百三十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百三十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百三十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百三十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百三十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百三十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百三十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百三十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百四十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百四十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百四十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百四十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百四十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百四十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百四十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百四十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百四十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百四十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百五十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百五十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百五十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百五十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百五十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百五十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百五十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百五十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百五十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百五十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百六十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百六十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百六十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百六十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百六十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百六十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百六十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百六十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百六十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百六十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百七十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百七十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百七十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百七十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百七十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百七十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百七十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百七十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百七十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百七十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百八十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百八十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百八十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百八十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百八十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百八十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百八十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百八十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百八十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百八十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百九十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百九十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百九十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百九十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百九十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百九十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百九十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百九十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百九十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第百九十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百二十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百二十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百二十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百二十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百二十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百二十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百二十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百二十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百二十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百二十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百三十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百三十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百三十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百三十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百三十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百三十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百三十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百三十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百三十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百三十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百四十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百四十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百四十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百四十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百四十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百四十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百四十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百四十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百四十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百四十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百五十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百五十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百五十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百五十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百五十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百五十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百五十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百五十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百五十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百五十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百六十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百六十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百六十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百六十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百六十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百六十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百六十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百六十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百六十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百六十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百七十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百七十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百七十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百七十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百七十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百七十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百七十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百七十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百七十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百七十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百八十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百八十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百八十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百八十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百八十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百八十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百八十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百八十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百八十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百八十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百九十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百九十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百九十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百九十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百九十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百九十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百九十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百九十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百九十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第二百九十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百二十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百二十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百二十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百二十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百二十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百二十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百二十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百二十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百二十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百二十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百三十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百三十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百三十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百三十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百三十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百三十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百三十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百三十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百三十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百三十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百四十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百四十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百四十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百四十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百四十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百四十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百四十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百四十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百四十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百四十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百五十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百五十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百五十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百五十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百五十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百五十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百五十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百五十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百五十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百五十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百六十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百六十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百六十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百六十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百六十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百六十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百六十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百六十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百六十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百六十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百七十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百七十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百七十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百七十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百七十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百七十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百七十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百七十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百七十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百七十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百八十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百八十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百八十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百八十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百八十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百八十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百八十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百八十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百八十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百八十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百九十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百九十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百九十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百九十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百九十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百九十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百九十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百九十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百九十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第三百九十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百二十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百二十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百二十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百二十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百二十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百二十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百二十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百二十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百二十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百二十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百三十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百三十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百三十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百三十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百三十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百三十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百三十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百三十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百三十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百三十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百四十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百四十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百四十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百四十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百四十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百四十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百四十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百四十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百四十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百四十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百五十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百五十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百五十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百五十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百五十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百五十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百五十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百五十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百五十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百五十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百六十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百六十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百六十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百六十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百六十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百六十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百六十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百六十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百六十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百六十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百七十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百七十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百七十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百七十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百七十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百七十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百七十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百七十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百七十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百七十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百八十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百八十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百八十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百八十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百八十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百八十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百八十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百八十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百八十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百八十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百九十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百九十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百九十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百九十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百九十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百九十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百九十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百九十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百九十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第四百九十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百二十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百二十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百二十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百二十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百二十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百二十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百二十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百二十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百二十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百二十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百三十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百三十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百三十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百三十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百三十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百三十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百三十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百三十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百三十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百三十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百四十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百四十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百四十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百四十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百四十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百四十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百四十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百四十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百四十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百四十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百五十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百五十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百五十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百五十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百五十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百五十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百五十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百五十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百五十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百五十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百六十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百六十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百六十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百六十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百六十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百六十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百六十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百六十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百六十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百六十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百七十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百七十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百七十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百七十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百七十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百七十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百七十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百七十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百七十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百七十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百八十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百八十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百八十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百八十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百八十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百八十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百八十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百八十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百八十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百八十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百九十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百九十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百九十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百九十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百九十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百九十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百九十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百九十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百九十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第五百九十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百二十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百二十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百二十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百二十三番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百二十四番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百二十五番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百二十六番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百二十七番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百二十八番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百二十九番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百三十番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百三十一番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百三十二番ニ委員ヲ選定シ調査セシメ第六百三十三番ニ委員ヲ選

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

3-1845

一、組合員勤定ハ前會計取扱者タル幹事酒井泉ヨリ提出シタル計算書ヲ持廻リ各支部ニ於テ直接
一、未入三戸ニ就キ調査シテ之ヲ確定シ十三日十五日限リ其結果ヲ組合ニ報告スル事
一、組合貯蓄ノ組合員ニ對シテハ計算書提出ノ上先ツ書面ヲ以テ其當否ヲ確ノ尚決定スル能ハサ
ルモノニ對シテハ日ヲ期シテ本人ノ出頭ヲ求メ委員西川越三郎氏立會ヘ上精査確定スル事
一、幹事酒井泉ヲ常職ノ代理者ト為シ暫時庶務取扱ヲ命スル事

委員會ニ於テ評議員國茶ソ助ヲ受ケ候條ニ基キ前取扱者ノ條迄ヲ問キ今日迄知リ得タル事實ニヨリ
高井副組長代理酒井幹事ニ於テ費消シタル金額ト認メタキモノヲ列擧スレハ左ノ如シ

費消金調

一、金貳百貳拾六圓〇七錢　四月十三日　幹事負擔額徴收ノ形跡アリテ出納簿ニ記入ナキ金額
一、金千參百五拾壹圓貳拾壹錢　明治四十五年度繰越負擔額徴收ノ形跡アリテ出納簿ニ記入ナキ分
一、金五百三十四圓九拾錢　堀慶太郎ニ對スル立替金本年三月候藤ヨリ創除セシ金ヲ再ヒ組合費ニ計上セシ分

一、金四千五百四十七圓貳拾錢　國財團ニ重納金
但號貯四千三百六十六留ノ日息換算額
内訳
内訳
内訳

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

0262

3-1845

特許議員曰ク各地部落ヲ異ニシテ同一ノ規定ニ拘束スル能ハザル点モナリ然レトモ各支部ト一定ノ規約ヲ設ケルコトハ大ニ結束スヘキヨトナルカ故ニ第二條ニ左ノ通リ修正シテハ如何ト

第一條ニ酒失手當金（罰金）ハ各支部ノ規定ニ遵行スルコト

但他ノ支部所在地ニ於テ履行スルトキハ其支部ノ規定ニヨル

各員委ネラレシト述フ

議長海外出張ヲ以テ第二條ハ修正設ヲ可決セシ旨ヲ通知他各條ニ付異議ノ有無ヲ問フ

各員異議ナシト述フ議長ハ異議ナキヲ以テ本案ヲ可決シタリト陳告ス

議長ハ本組合副組長代理宮井義嘉人君ヨリ辞職ノ申出アルコトハ既ニ報導シタル所ナリ役員ノ解任ニ就テハ議員全ノ議決ヲ経ルコトトナレルカ故ニ茲ニ附議ス

十七番高橋助七君曰ク宮井君ノ進退ニ就テハ多ク言議ヲ費スヲ必要ナシ速ニ解任ヲ議決スヘシト

他議員同感ノ旨ヲ述フ議長ハ各員高橋議員ノ所説ニ同感ナルヲ以テ高井副組長代理ノ解任ヲ議決シタリト陳告ス

江原善吉君委員会ニ於ケル調査ノ経過ヲ報告シテ曰ク我々委員トシテ調査ニ着手セシモ幾ル候務其他特殊ノ点ニ過キスシテ到底正確ナル解案ヲ得ルニ由ナカリキ従ヲ此儘組合ニ留リ幾日間調査ニ従事スルモ従務ニ関スヘキヲ以テ委員ハ取敢ヘヨリ提出スヘキ書類ヲ各支部ニ持ち帰リ支部ニ於テ各組合員本人ニ就キ直接調査ヲ行フコトニ決定シ佐美組長并ニ組合定ニ到達セシ計算書類ハ支部長ニ引渡スコトヘセリ然ルニ千九百十三年度借置料ヲ各組合員ヨリ

敦吹シ乍ラ国府敬ニ納付セル金額調別紙ヲ提出セシカ右ハ組合員ノ権利ニ関スル大問題ナルヲ以テ不取敢已庁付内一永氏ニ取調方ヲ依頼シ共回答ヲ待ツヘシト決定シタリ以上委員会協定ノ顛末ヲ述ヘテ諸君ノ判断ヲ待ツヘシト

各議員ヨリ委員会ノ通ス此上ハ各組合員ニ付直接調査ヲナシ借置料不納ノ件ハ竹内氏ノ返答ヲ待テ善後策ヲ講スルニ異議ナキ旨ヲ述フ

議長ハ別ニ異議ナキヲ以テ組合員勧定ハ委員会協定ノ通リ可決シタル旨ヲ陳告ス

一、産商務省三井水産課長臨席シ組合ノ会計案亀ニ付之ニ関スル善後策役員ノ改選及補欠ニ於ケル金銭出納方法等ニ就キ此際根密ナル講究ヲ要スレト目下組合ニ欠レル保管ヲ一洗セラルヘキコトヲ望ムト述ヘラルルヤ

特ニ水産局長ヨリ本官ヲシテ傳達セシメラレタリト述ヘラルルヤ

一、岡矢評議員曰ク高井副組長代理ノ解任ヲ議決セシ上ハ目下組合ニ於テ内外ニ亘リ非務多端ノ際通常議員会ヲ待ツノ暇ナク一日モ早ク副組長ヲ選任スルノ必要アリ其候補者トシテ評議員間ニ於テ稲川竹治君ヲ推薦セリト述ヘラルルヤ

議長曰ク佐来鉄國君ニ対スル交渉事務ニ従事セシ高井副組長ハ解任セシニ就テハ速ヤカニ後任ノ選挙セラルヘシト述フ

賀期日モ差迫リ後任ノ選定ハ一日モ緩ス可ラス是非本会ニ於テ選挙セラルヘシト述フ

満場評議員推薦ノ稲川竹治君ヲ副組長ニ選定スルコトニ異議ナシト述フ

一、議長ハ満場一致ヲ以テ稲川竹治君ヲ副組長ニ選挙シタルコトヲ陳告ス

一、岡矢評議員曰ク既ニ稲川竹治君ヲ副組長ニ選挙セシ上ハ其棒給領ヲ議定セサル可ラス中瀬評議員

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp
3-1845

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

3-1845

於テハ月額百五十圓ヲ相當ト認メタリト雖モ議員ノ
各員異議ナシト雖モ議長ハ各員異議ナキヤヲ問フ
議長ハ各員異議ナキヤヲ問フ
各員異議ナシト雖モ議長ハ各員異議ナキヤヲ問フ
議長ハ委員ノ決定ニ對シテ異議ナキヤヲ問フ
報告ストモ議長ハ委員ノ決定ニ對シテ異議ナキヤヲ問フ
各員異議ナシト雖モ議長ハ各員異議ナキヤヲ以テ委員會決定ノ通可決シタルコトヲ宣言ス
一、議長ハ各員異議ナキヤヲ以テ委員會決定ノ通可決シタルコトヲ宣言ス
一、藤井猪之助君ハ高井氏ノ提出金ニ對シ評議員幷ニ委員會ハ其辯濟方法ニ付具體的講究ヲ費サレ
ンヤ
一、江原善吉君委員會ヲ代表シテ曰ク我々委員ハ今朝會議前ニ引續キ協議ヲ凝セシカ借區料ヲ組合員
ヨリ預リ乍ラ未タ納附セサルモノニ對シテハ滞區料徴収ノ問題ニ關スルヲ以テ本年度前半期ニ限リ組
合ヨリ出金シテ之ヲ納附シ他ノ金員ハ整理完結後迄ニ支拂ヲ停止スルコトニ決定セリ此ノ旨議場ニ
報告ス

議長ハ委員會ノ決定ニ對シテ異議ナキヤヲ問フ
各員委ネテ異議ナシト雖モ議長ハ各員異議ナキヤヲ以テ委員會決定ノ通可決シタルコトヲ宣言ス
議長ハ委員ノ決定ニ對シテ異議ナキヤヲ問フ
各員異議ナシト雖モ議長ハ各員異議ナキヤヲ以テ委員會決定ノ通可決シタルコトヲ宣言ス
議長ハ各員異議ナキヤヲ以テ委員會決定ノ通可決シタルコトヲ宣言ス
一、議長ハ各員異議ナキヤヲ以テ委員會決定ノ通可決シタルコトヲ宣言ス
一、藤井猪之助君ハ高井氏ノ提出金ニ對シ評議員幷ニ委員會ハ其辯濟方法ニ付具體的講究ヲ費サレ
ンヤ

岡矢評議員答ヲ曰ク勿論十分本人ニ宛回セシニ何モ擔保ニ供スヘキ物件ナク只過置ノ權利存スルノミ其答ヘタルト雖トモ過置ノ權利ハ ミニテ到底其幾分ヲモ償フニ足ラサルヲ以テ其不足額ハ如何ニ

ネバカト詰問セシニ出来得ヘキ丈ケ調金セン下答アルノミニテ何等要領ヲ得ス然レトモ之ニ對シテ

書類其他ヲ做シ猶豫ヲ與フルカ如キ妥協的態度ニ出テンヨリモ寧ロ此ノ儘ニ附シ置クヲ適當ト認ム

五番議谷久太郎君ハ以上ノ經過ハ組合員一般ニ對シテ公表セラルヘキ筈ナリ

岡矢評議員曰ク組合ハ銀行等ト異ナリ組合員ヲ代表スル議者ニ於テ其經過ヲ承知セラルヘキ筈ニ

改メテ之ヲ通知スルノ必要モナカルヘシ

一番議井務之助君曰ク今回ノ件ハ組合ニ取リ殆ント全面絶後ノ大事變ト謂フヘク之ヲ此儘ニ放任セ

ンヨリモ寧ロ其始末ノ概略ヲ各組合員ニ報導シ併セテ零任狀回收方ヲ注意シ又外務農商務兩省ヘ

モ其旨ヲ報告センコトヲ望ム

頼ム猶成者アリ

議長ハ議員ノ所說ニ贊成者アリ別ニ意見ヲ述フル人モナキニヨリ滿場異議ナキモノト認メ始

末ノ概略ヲ通知スルコト委任狀取戻方ヲ注意スルコト及外務農商務兩省ヘ報告スルコトヲ議決シタ

ル旨ヲ陳告ス

議長ハ是ニテ附議スヘキ事件ハ全部ヲ讀了シタルカ付其筋ノ會議遲日ニ亘リシ諸君ノ勞ヲ謝シ臨時議

員會ヲ閉會スト宣告ス

二十八日委員會開會

評議員及高井義雄久太郎氏ハ除キタル他委員悉ク出席ス

高井義雄久太郎氏ハ前ニ陳附シテ曰ク自分ノ不始末ニ付遲日諸君ノ御苦勞ヲ煩

ハセシ罪ハ誠ニ惡ニ堪ヘサル所ナリ若シ此ノ際公ノ手續ニ出テラルヘキカ如キコトアラハ自己一人ハ

自ラ招ケル禍ニシテ致方ナキモ家ニハ老タル兩親アリ數人ノ子女アリ一家忽チ路頭ニ迷フノ悲慘ニ

陷ルニ到ルヘキ組合ニ故歟以來既ニ七ケ年ハ久シキ其間過失怠勝ニシテ何等組合ノ爲ニ貢献スル所ナ

カリシモ若シ此ノ際ニ出テラレンコトヲ懇請ス自己數箱金ニ對シテハ自己ノ所

有ノ株券約四千二百圓餘ハ既ニ登覽大ノ處置ニ出テラレ只登覽大ノ處置ニ從ヒ來既ニ七ケ年ハ久シキ其間過失怠勝ニシテ何等組合ノ爲ニ貢献スル所ナ

ヲ解除スルコトヲ得ルニ之ヲ提供スヘシ又申込料貳千圓ハ中山氏ノ承認ヲ得テ提供スヘク遲延

ハ自己名義ノ漁區ヲ以テ拂作ハ過ニ當テ新タニ約半額ヲ償却スヘキ其殘額ニ對シテハ暫時御

猶予ヲ切願ス

岡矢評議員曰ク只今君ハ述フル所ハ實情金ハ半額位ハ拂濟スヘキニヨリ殘リノ半額ハ七ケ年間勤務

ノ功勞ニ對シ宥恕セシコトヲ願フト雖トモ意味ナルカ今夏千立會人トシテ事務引繼ニ關係セシトキ故意

ニ巨額ノ出費ヲ生シ其後ニ到リ五六千圓ノ金員ヲ其私用ニ費消スル等以テノ外ノ所爲ニシテ毫モ

遺憾ノ餘地ナシ千ハ友人トシテ不問ニ附スル能ハサルモ供ニ現時直ニ發覺ニ引渡サント問フニアラス借ス時日ヲ以テシ其顯現ヲ見テ知何樣

ノ道ヲ講ズヘシ

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp
3-1845

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

3-1845

右ヲ以テ可懇委員各ヲ同各式ノコトトシ組長ヨリ其旨ヲ宣言セリ

一、各支部ニ於テ有名無實ノ組合員ヲ調査シ之ヲ本部ニ報告シ組合ハ除名ノ手続ヲ行フコト

一、旅費支給規則ヲ改正シ議員ノ旅費ヲ相當計上スルコト

一、當組合員ト計算結了スル迄ハ組織式ヲ見做スコトヲ以テ委員ノ旅費ハ組合員ヲ調査シ之ヲ本部ニ報告シ組合ハ除名ノ手続ヲ行フコト

一、倫出食品株式會社ヘ立替金ノ督促狀ヲ發スルコト

一、國財殿ヘ高井解職ノ旨ヲ周出ハルコト

一、高井酒造ヘ對スル債權ノ踪跡ヲ晦ヲシタルトキハ直ニ告訴ハ手續ヲ周旋スルコト

一、高井ハ又取消ヲ要スルモノハ委任狀取消シハ委任狀ヲ以テ其旨各支部長ヘ通知

度ニ氏ヨリ入金五百圓ノ繰算額
合計金七千壹百〇八圓貳拾七錢
右東京市市第十五銀行ヘ預入
一金參千參百圓 大正二年度差金
總計壹萬〇四百〇八圓貳拾七錢
以上八千九百十三年度連年期分借置料ヲ組合員ヨリ領收シ國庫納ヘ納付セサル金壹萬二千圓ヲ限度
トシ組合ヨリ出金納付スベシト決定セシニ付其納付金ニ充當スベキ資金ナリ

發第六六七號

大正三年十一月六日

露領水産組合
組長 神山閑次

議員殿

第壹號議案

一、本組合漁出稼青中第一款事務所費ノ部ヲ一項給料二項旅費三項賞與及手當四項備品費五項消耗品費六項圖書及印刷費七項通信運搬費八項借家料九項雜費ニ項目變更ノ件

理由

從來本組合漁出稼ノ款項目ハ給料ヲ報酬給料雜給ニ通信運搬費ヲ內國電報外國電報郵便料物品運搬費ニ區別スル等頗ル多岐ニ亘リ候處ノ記入整理上無用ノ手數ヲ費スノ嫌ヒアリ執務ノ敏活ヲ圖ル爲メ本案ノ通リ變更スルノ必要ナルヲ認ム

大正二年十一月二十四日提出

露領水産組合
組長 神山閑次

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp
3-1845

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

3-1845

霞領水産組合長　神山閑次

第二號議案

一、希望申込漁區ニ關スル件

（イ）優先權譲渡ニ付正式書面ノ届出ナキモノハ非實ノ認ムヘキモノアルモ其譲渡ヲ承認セサルコト

（ロ）海藻ニ於ケル錢貨ノ際願書ニ署名ナキ者ヲ不審トナリタル場所ニ對シテハ大正三年ノ希望漁區届出マテハ非優先權ヲ認ムルモ特案ハ右ニ對スル警告ヲ爲シ其權利ヲ承認セサルコトニ決セリ

理由

本案ハ嘗ニ大正三年度開設出願希望漁區届書開封ノ際各支部ヨリ派出セラレタル立會人ノ意見ヲ聞キ決定セシ所ナルカ申込ノ權利ヲ及ホスノ問題ハ以テ將來ニ對スルノ教ハ議員各ノ決議ヲ要スヘク留保セリ是レ本案ヲ提出スル所以ナリ

大正三年十一月二十四日提出

霞領水産組合長　神山閑次

第二號諮問案

一、加入金ヲ信認金トシ脱退者ニ還付スヘキヤ否ヤニ關スル件

說明

本組合員ニ於テ既ニ蓊領沿海ニ於ケル漁業ニ關係ナシトシテ依然名ヲ落ニ列スル所謂有名無實ノ者鮮少ナラサルハ或ハ脱退者ニ加入金ヲ還付セサルニ基因スル所ナキヤノ感アリ抑々有名無實ノ組合員ヲ包有スルハ組合ノ事務ヲ法澁ゼシメ其活動力ヲ減殺スル所以ニシテ能ク可ンク名實具備セル組合員ノミニ致協力シテ奮進スルノ勝レルニ如カサルナリ然レトモ積々脱退者アリテ一々加入金ヲ還付セサル可ラストセハ僅ニ加入金ノ維持使用ニ因リテ命脈ヲ繋ケル組合ノ經濟ハ一時大打撃ヲ受ケ或ハ存立ニ關スル問題ヲ惹起スル虞レナキヲ保セス又之ヲ還付ストセハ其全額ヲ以テスハ不キヤ將又其數分ニ止ム人キヤ既往脱退者ニ對シテハ如何ナル處置ニ出ツヘキヤ等講究スヘキ點多カラス二本會多數ノ意見ニ因リテ之ヲ決定セントスルモ本案ヲ提出セリ

大正三年十一月二十四日提出

霞領水産組合長　神山閑次

第三號諮問案

一、會計整理并ニ組合員負擔額收入方法改善ニ關スル件

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

3-1845

説明書

今計整理ノ順未ダ到ラス口頭ヲ以テ報導スヘク玆ニハ収入方法改善ニ關シ切ニ各員ノ篤誠ヲ請ハントス

抑々本組合ハ積算ヲ以テ議定セラレタル組合員ハ負擔金ニ因リ常務ヲ執行スル上ノ必要ニシテ若シ負擔金ニシテ期限ノ通リ徴収スル能ハサレハ從テ常務ノ執行ニ障碍ヲ及ホスコト亦言ヲ俟タサルナリ之ヲ既往ノ成績ニ徴スルニ四十三年ノ漁區劃ニ百三十四同年組合員負擔額ニ三百三十四同年組合員負擔額ニ八百七十四同四十五年度漁業稅額ニ千三十二同四十四年度漁區劃ニ千百六十四同年組合員負擔額ニ五百九十四ノ漁稅ヲ若シ加入金ハ繰替支出ナカ千二百六十五同八十一錢大正二年度組合員負擔額ニ五百八十四同年組合員負擔額ニ三百九十四ノ漁稅ヲ而シテ今日ニ至ルマテ現狀ニ立脚シ先レハ組合タル機能ノ停止ヲ受ケサル可ラサリシカ何時ニ組合ノ前途モ亦知ルヘカラサル期日内ニ納入セシ組合員ノ負擔額ヲ使用シ水ヲ加入金ヲ蠶食シテ止マスンハ組合ノ成立上最モ緊要ニシテ且ツ急切ノ議究問題ナリト信スキノミ是ニ於テカ負擔金徴收方法ノ改善ハ組合ノ成立上最モ緊要ニシテ且ツ急切ノ議究問題ナリト信ス

其改善方法トシテハ先ツ各支部ハ其所屬組合員負擔金ノ集團徴收ソ責任セラレンコトヲ望ム而シテ組合ニ於テ納入告知書ヲ發付スル時ハ年支部ハ其責任トシテ成ルヘク期日内ニ集團徴收シ止ムヲ得サル事情アル者ニ限リテ猶予ノ請願ヲ與ヘ之ヲ徴收シ其到延支部ノ督促ニ應セサルモノハ其情由ヲ詳記シテ報告スヘキコトナリ支部ハ報告ニ接セハ直チニ組長ハ評議員ニ合ニ諮詢シテ之ニ對シ組合ニ於テ之ニ準スルノ手段ヲ採ラハ滯納匡正ニ多少ノ效果アルヘシ

決行シ此ノ他本部所屬ノ組合員ニ對シテハ組合ニ於テ之ニ準スルノ手段ヲ採ラハ滯納匡正ニ多少ノ效果アルヘシ

然レトモ以上ノ組合ニ於ケル一個ノ考案ニ過キス此ノ他良法アラハ喜ンテ採用スヘク更ニ力説可能ニシテ且有效ナル改善方法ノ案出ヲ望ンテ止マサルナリ

大正二年十一月二十四日提出

霊領水産組合長　神山閑次

注意事項

一、今後漁區劃賣ノ際沖溜出張中借區村該名狀村詞金其他總テ個人關係ノ負債ニ付組合ニ於テ受託取扱ヲ謝絶スル事

理由

從來本組合事務員カ沖溜出張中各種ノ納入金ヲ委託セラルルヲ慣例トシ之カ為事務員ハ各々相當執ルヘキ任務アル傍多數組合員諸君ヨリ帳簿ヲ以テ金員ノ取扱ヲ委託セラルヽニ當リ其現客合ノ滯在相當ニシテ不秩序ニ流レ易キ折柄日々正確ノ計算ヲ了スルノ困難ナルハ幸シ人情止ムヲ得サル所ナルヘシ斯クシテ正式ノ記錄ヲ調製スルノ暇ナク收支ノ精算ヲ後日ニ讓リ爲メ總朝後之カ決濟ニ多大ノ時日ト勞力トヲ費シ常務ノ進行ヲ妨クルノミナラス新ニ非務ヲ繁雜ニシテ他ノ期限附金員ノ納附ヲ遅滯シ又ハ計算運延ノ結果組合員諸君ニ疑惑ノ念ヲ催サシムル等種々ノ弊害ヲ釀生スルニ至ル虞アリ之カ事情アル組合員ハ各々相當執ルヘキ任務アル傍多數組合員諸君ヨリ帳簿ヲ以テ金員ノ取扱ヲ委託セラルヽニ當リ其現客合ノ滯在相當ニシテ不秩序ニ流レ易キ折柄日々正確ノ計算ヲ了スルノ困難ナルハ幸シ人情止ムヲ得サル所ナルヘシ斯クシテ正式ノ記錄ヲ調製スルノ暇ナク收支ノ精算ヲ後日ニ讓リ爲メ總朝後之カ決濟ニ多大ノ時日ト勞力トヲ費シ常務ノ進行ヲ妨クルノミナラス新ニ非務ヲ繁雜ニシテ他ノ期限附金員ノ納附ヲ遅滯シ又ハ計算運延ノ結果組合員諸君ニ疑惑ノ念ヲ催サシムル等種々ノ弊害ヲ釀生スルニ至ル虞アリ之カ事情アル

ル所ナリ事ヲ此例ヲ破リ来春ヨリハ一切組合ヘ委託ヲ謝絶シ組合員諸君ハ通勤出張者中各々信認ス
ル人ニ託送セラルヘシコトヲモハ如上ノ繁雑ヲ防止シ自他俱ニ便利ナルヲ信シテ之ヲ貫行スルコトニ
決定セリ後日組合員全部ニ對シテハ改メテ通牒ヲ發スヘキモ幸ヒ本會ノ開會ヲ機トシ先ツ諸員諸氏ニ
其旨ヲ告知スルコトトセリ

大正三年十二月二十四日提出

霞領水産組合長　神山閂次

協議事項

一、無漁區開設ノ件

開會ノ際口頭ニテ説明ス

一、無線電信ニ關スル件

開會ノ際口頭ニテ説明ス

一、漁獲保護ニ關スル將來ノ方針決定ノ件

開會ノ際口頭ニテ説明ス

報導事項

一、會計事務引繼ニ關スル件

本件ニ關シテハ未タ事務引繼ヲ了セサルヲ以テ目下調査中ニシテ其顛末ヲ報導シ同會議ノ議決ヲ請フコトヲ
ルヘク延期ノ旨ヲ報記スルコトトセリ

大正三年十二月二十四日提出

霞領水産組合長　神山閂次

一、會計事務引繼書

第二目　加入金ノ部

一金貳萬八千五百圓也

大正貳年六月拾日現在加入金總額

此ノ内

一金四千五百四拾七圓貳拾錢

右ハ高井酒井ニ於テ責任ヲ負ヒ回收スヘキ分

一金六千九百參拾壹圓九拾貳錢

右ハ四十五年度大正元年度組合費ヲ徴收シテ回收スヘキ分

一金壹千七百五拾參圓參拾錢

右ハ大正貳年度組合費ノ徴收ヲ待テ回收スヘキ分

計金壹萬參千貳百參拾貳圓四拾貳錢

加入金ヨリ繰越總額

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp
3-1845

差引金壹萬五千貳百六拾七圓五拾八錢

第三目　紙幣常費之部

一金參千參百參拾七圓五拾四錢　大四十五年度分大正貳年貳月貳拾八日迄收入

一金貳千參百四拾七錢　同年度分同六年參月九日收入

計金五千六百參拾七圓九拾壹錢　收入總計

一金壹萬壹千六百七拾四圓五拾九錢　大正元年度分大正貳年貳月貳拾八日迄支出

一金八百九拾五圓貳拾四錢　大正元年度分同大正貳年參月九日支出

計金壹萬貳千五百六拾九圓八拾參錢　支出總計

差引六千九百參拾壹圓九拾貳錢　不足

加入金ヨリ繰替支出

一金五拾七圓九拾七錢　大正貳年度分大正貳年六月九日迄收入

一金壹千八百五拾壹圓貳拾七錢　同年度分大正貳年六月九日迄支出

差引壹千七百五拾參圓參拾錢　加入金ヨリ繰替支出

第三目　預金及現金ノ部

一金壹萬五千六百參拾六圓五拾七錢五厘

內金貳千壹百圓　明治商工銀行預ケ金

差引金壹萬參千五百參拾六圓五拾七錢五厘

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

102

3-1845

漁場取締ニ關スル申合規約案

第一條　漁夫手當金（九圓）ハ各支部ノ規定ヲ勵行スル

第二條　但シ他ノ支部所在地ニ於テ雇傭スルトキハ其支部ノ規定ニ依ル

第三條　左記各項ノ一ニ該當スル漁夫ハ雇主タル組合員ニ於テ出來得ル限リ速ニ之レヲ組合ニ届出ツ

一、雇傭契約ノ漁夫ニシテ故ナク船舶出帆ノ期日ニ遅ヘタル者

二、雇主ノ承諾ヲ得ズシテ他ノ雇主ト雇傭ノ再契約ヲ貪リタル者

三、乘組船出漁ノ際逃走アリタル者

四、飲酒、賭博、喧嘩、乱暴等ノ所業アル者

五、雇主漁場取締上若クハ役ノ訓戒ヲ守ラサル者

六、其他漁場取締上若クハ紛擾ヲ雇主ノ不利益トナスヘキ不都合ノ行爲アル者

第四條　漁夫雇入ノ際組合員ノ契約シタル漁夫ニ對シ將船其他不穩當ノ手段ヲ以テ之ヲ勸誘スル場合ハ他組合員ニ之ヲ雇傭スヘカラス

第五條　各漁夫ニ給與シタル土產品、種類及數量ヲ雇主ヨリ交付スル

第六條　漁場ニ於テ勞役中病氣其他ノ事故ニ因リ休業シタル時ハ左ノ割合ヲ以テ該漁夫ノ給料若クハ手當金ノ內ヨリ控除シ組合金トシテ之ヲ徵收スヘシ

一、普通日ハ三日金貳拾五錢

二、沖漕其他之ニ次ク重要ノ日ハ二日金壹圓

但該金額ハ漁場監督及上役ノ見込ニ依リ他ノ稼動者ニ配當スルコトアルヘシ

第七條　第二條第四條ニ違背シタル者ハ金百圓以下ノ違約金ヲ徵收ス

右之通相定ム候也

大正二年十一月

露領水產組合北海道支部

露領水產組合ニ對シテ國庫補助請願

露領水產組合ハ日露漁業協約ノ規定ニ基キ露領沿海州及朝鮮ノ東西海岸ニ於テ鮭鱒幷ニ鰊漁業ニ從事スル漁業者ノ集團ニシテ其目的トスル所ハ漁業者共同一致ノ美風ヲ涵養シ漁業ノ改良發達ヲ企

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

3-1845

國ヲ以テ公共ノ福利ヲ增進スルニアリ故ニ其要スル經費ハ知キ毎年豫算ヲ以テ議決シ各組合員ヨリ徵收支拂スル所ノ事ト雖モ營利的性質ヲ帶ヒサルナシ而シテ沿岸漁業ニ資スル目的ヲ以テ設立シタル組合ハ漁業者ノ利益ヲ增進スルニ在リ

抑歲頃沿海ノ漁業ハ年ヲ追フテ衰微ノ傾向ヲ辿ヒ殊ニ近年漸次盛況ニ向ヒツヽアリ其原因ハ如何ニ因リ歲ニ豐凶ノ差アルヲ免レサルモ可ナリ紅魚鰯ハ一時盛ンニ獲ラレタリト雖モ

蟹漁區開設方露國官憲ニ對シ交渉請願ノ件

本邦漁業者ハ日露漁業協約第一條ニ因リ露領沿海岸ニ於テ鹽腌獸及臘虎以外ノ一切ノ魚類及水產物ヲ捕獲採取及製造スルノ權利ヲ附與セラレタルニ拘ラス現時ニ於テハ只鮭及鮭鱒ノ紅魚類ヲ漁獲スルニ過キサルカ今ヤ堪察加東西海岸ニ於ケル蟹ノ棲息并ニ罐詰トシテ海外輸出ニ適スルノ品質ヲ備フル事ハ疑フ可ラサルヲ事實トナレリ此有望有利ノ漁業ヲ開始スルハ獨リ個人トシテノ利益ヲ擧ケ併セテ國家ノ公益ヲ進捗スルニ止マラス豫メ漁業ノ種類ヲ多クシテ將來協約滿期ニ際シ此レカ更新ヲ交渉セラルヽニ當リ稗益スル所尠カラサルヘキヲ信ス

右ノ理由ニ因リ露領沿岸ヲ大體別紙方法ニ依リ蟹漁業ニ從事セシメラルヽ樣相當時期ニ於テ露國官憲ニ對シ可然御交渉成被下度議員會ノ決議ヲ經テ及請願候也

大正二年十二月四日

海軍大臣　男爵　斎藤実

組長　神山閏次

外務省通商局長坂田重次郎殿

日露漁業協約第二條第三項ニヨリ特定漁區內ニテ捕獲シ能ハサル魚類ノ漁獲並ニ製造ノ方法

露領沿岸ヲ差當リ左ノ數區域ニ分割シ漁區ハ發表ヲ得相當租借料ヲ納付シ漁業ニ從事セシメラレタキコト

西南區

第一八號　自ソヤ岬（四三度四〇分）間　至クボ岬（四四度三〇分）間

漁區位置

第二七號　自ソヤ岬（四三度四〇分）間　至クボ岬（四四度三〇分）間　根據地位置

第二六號　自ソヤ岬（四三度四〇分）間　至モロ岬（四五度〇五分）間　ポフレ河口北二露里半（四四度〇九分）

第三五號　自ソヤ岬（四五度〇五分）間　至セントアレキサンドラ岬（四五度四〇分）間　スーチン湾內（四四度四五分）

第四號　自セントアレキサンドラ岬（四五度四〇分）間　至オリン岬（四六度一五分）間　タックマ河口南二露里半（四五度三七分）

第五號　自オリン岬（四六度一五分）間　至ギリヤク岬（四六度五四分）間　アブチトラカ河口北二露里半（四六度三〇分）

第六號　自ギリヤク岬（四六度五四分）間　至ツマンヌイ岬（四七度二五分）間　ナイル河口南三露里（四七度〇五分）

第七號　自ツマンヌイ岬（四七度二五分）間　至クレスト、ポンルビヘンスキ岬（四七度四八分）間　ネリマ河口北三露里（四七度三五分）

第八號　自クレスト、ポンルビヘンスキ岬（四七度四八分）間　至ウスベニヤキ岬（四八度二〇分）間　タクハラ河口北三露里（四八度〇五分）

西堪察加區

3-1845
0104
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

05

第一號　至自キ　ク　同　カ　河　口前（五三度一五分）間

第二號　至自イ　ト　同　カ　河　口前（五三度四八分）間

第三號　至自キ　ハ　同　カ　河　口前（五三度一〇分）間

第四號　至自ソ　ム　同　ラ　河　口前（五三度〇五分）間

第五號　至自ヨ　ン　同　ハ　河　口前（五四度〇〇分）間

第六號　至自ポ　ロ　同　ス　河　口前（五四度一八分）間

第七號　至自コ　ヨ　同　ロ　河　口前（五四度〇二分）間

第八號　至自キ　ク　同　ク　河　口前（五三度三八分）間

第九號　至自イ　ト　同　カ　河　口前（五三度一五分）間

第一〇號　至自キ　ハ　同　カ　河　口前（五三度四八分）間

第一一號　至自ヨ　ン　同　ラ　河　口前（五三度〇〇分）間

第一二號　至自カ　ン　同　ラ　河　口前（五一度二〇分）間

第一三號　至自ヨ　ン　同　ラ　河　岬前（五五三四度一〇分）間

第一四號　至自コ　ク　同　ク　河　岬前（五四度二五分）間

第一五號　至自ヨ　ン　同　ー　ド　河　岬前（五五度四五分）間

第一六號　至自カ　ム　同　ラ　河　岬前（五六度〇〇分）間

議員令ニ於テカムチツカ河口東北二十哩里西南二〇哩里ニ擴張スル非ヲ決議ス

以上

因ニ陸上根據地々區ハ市臺百ナチーチシ奥行四十ナチーチシ以上タルコト

漁期ハ毎年四月三日ヨリ翌年三月三日ニ至ルコトヲ同時ニ決議ス

第二條　日領漁業協約第二條第三項ニヨリ露領沿岸ニ於テ特別ノ免許狀ヲ有スル船舶ニアラサル本邦人ハ特定漁區內ニ於テ捕獲スベキコト能ハザルニ切ノ魚類及其他ノ產物ハ漁獲ニ從事シ得ベキモ其漁獲物ヲ處理加工スル

第三號　至自ヨ　ン　同　ラ　河　岬前（五五三四度一〇分）間

第四號　至自コ　ク　同　ク　河　岬前（五四度二五分）間

第五號　至自ヨ　ン　同　ー　ド　河　岬前（五五度四五分）間

第六號　至自カ　ム　同　ラ　河　岬前（五六度〇〇分）間

第七號　至自コ　ク　同　ク　河　口前（五四度〇二分）間

第八號　至自キ　ク　同　ク　河　口前（五三度三八分）間

第九號　至自イ　ト　同　カ　河　口前（五三度一五分）間

第一〇號　至自キ　ハ　同　カ　河　口前（五三度四八分）間

第一一號　至自ヨ　ン　同　ラ　河　口前（五三度〇〇分）間

第一二號　至自カ　ン　同　ラ　河　口前（五一度二〇分）間

第一三號　至自ヨ　ン　同　ラ　河　岬前（五五三四度一〇分）間

第一四號　至自コ　ク　同　ク　河　岬前（五四度二五分）間

第一五號　至自ヨ　ン　同　ー　ド　河　岬前（五五度四五分）間

第一六號　至自カ　ム　同　ラ　河　岬前（五六度〇〇分）間

第一七號　至自コ　ク　同　ク　河　口前（五四度〇二分）間

第一八號　至自キ　ク　同　ク　河　口前（五三度三八分）間

第一九號　至自イ　ト　同　カ　河　口前（五三度一五分）間

第二〇號　至自キ　ハ　同　カ　河　口前（五三度四八分）間

第二一號　至自ヨ　ン　同　ラ　河　口前（五三度〇〇分）間

第二二號　至自カ　ン　同　ラ　河　口前（五一度二〇分）間

第二三號　至自ヨ　ン　同　ラ　河　岬前（五五三四度一〇分）間

第二四號　至自コ　ク　同　ク　河　岬前（五四度二五分）間

第二五號　至自ヨ　ン　同　ー　ド　河　岬前（五五度四五分）間

第二六號　至自カ　ム　同　ラ　河　岬前（五六度〇〇分）間

第二七號　至自コ　ク　同　ク　河　口前（五四度〇二分）間

第二八號　至自キ　ク　同　ク　河　口前（五三度三八分）間

第二九號　至自イ　ト　同　カ　河　口前（五三度一五分）間

第三〇號　至自キ　ハ　同　カ　河　口前（五三度四八分）間

3-1845

陸上地區ニ關スル協約上規定大キヲ以テ彼地ニ饒産スル芝ヒ等魚類及水産物ノ捕獲及製造業與ラサル
カ為ニ依テ定ノ借地料ヲ納付スルヲ能セサルヲ以テ速カニ右陸上製造地區ヲ露國政府ヨリ貸付相成
様セラレタキコト ニ 然

但シ右特別人免許狀ヲ得ルニ當リ其船舶ヲ云々當該官憲所在地ニ回航スルハ事實不可能事タルヲ以
テ左ノ三項ノ内何レカ一項ニ準據スル様セラレタシ

一、日露船舶噸數互認規約(?)ニ基キ本邦官廳ニテ確定セシ噸數證明書ニヨリ右免許狀ヲ得ルコ
[illegible]

第二三號 現場ニ於テ從事中漁區ニ臨檢スル監視官ノ測定ニ依リ右免許狀ヲ得ルコト
[illegible]

以 上

第二四號 [illegible]
第二五號 [illegible]
第二六號 [illegible]
第二七號 [illegible]

大正二年十二月十一日

露領水産組合組長 神山閏次

第二八號 [illegible]
第二九號 [illegible]

外務大臣男爵牧野伸顯殿

農商務大臣山本達雄殿

第三〇號 [illegible]
第三一號 [illegible]

遞信大臣元田肇殿

第三二號 [illegible]

千島列島中占守島ニ無線電信局設置ノ請願

日露漁業協約ニ基キ本邦漁業者ニシテ露領堪察加ノ東西岸ニ出漁シ年々數百萬圓ノ漁獲物ヲ漁獲シ以
テ國益ノ進暢ヲ計レルコトハ既知ノ事實ニシテ架設ヲ俟タス將來ニ於テモ大勢上益々發展ノ機運ニ向
ヘルハ敢テ疑ヲ容レスト雖其間亦各種障害ノ蟠居スルモノナキニアラス就中通信機關ノ缺如セルハ當
業者ノ最モ苦痛トスル所ナリ絶海ノ孤島通信ノ便ナキ故ニ漁期中漁況ニ應シテ積取船ノ艤裝ヲ爲サ
シムルコト能ハス始ヨリ一日三百圓乃至五百圓ニ上ル高價ノ運賃ヲ仕拂ヒ豫定積荷ヲ積載スルニ足ル
ヘキ巨船ノ傭入ヲナスノ不經濟アリ現ニ本年漁業者土門石藏ノ如キハ千噸ノ汽船ヲ傭入レ不況ノ爲メ
空船ニテ廻航スルノ止ムヲ得サルコトヽナリ意外ノ損失ヲ招ケルノ實例アリキ此ノ他漁獲物盥藏ニ
用ル食鹽ノ準備積出ニ於テモ亦同様ノ不便ヲ忍ハサル可ラサルナリ加之年々出漁スル本邦漁業者ノ數
約七千人數月ノ滯漁中者トシテ家郷ノ消息ニ接セス骨肉ノ親瀕死ノ重患ニ罹ルアルモ之ヲ知ルニ由ナ
キ不幸ニ陷ラシムルコト稀ナラス近時露國政府ハ漸ク堪察加ノ通信事務ニ付顧念スル所アリ同西海岸
ヨリ首府ペトロパウルスク間ニ電話電信ヲ架設スルニ至リシモ重ニ官憲ノ用務ニ供シテ他ノ使用ヲ許
サス本邦人ハ竟ニ其利便ヲ享有スルヲ得サルナリ蓋シ本邦漁民ハ自己ノ業務ニ從事スルカ爲メニ
渡航スルモノナリトハ謂ヘ其事業ハ年々六七百萬圓ノ收利ヲ擧ケテ國富ヲ增進シ如カモ幾千人ノ多キ
數月間滯在スル地ヲシテ依然永久音信不通ノ儘ニ放任スルコトハ國家トシテ當然考察セラルヘキ問題
ナリ[illegible]千島列島中占守島ニ堪察加ノ南端ロパトカ岬ヲ距ル僅ニ六七哩ノ近距離ニ在リ同島ニ無線電信局
ヲ設置セラルヽコトヲ得ハ堪察加出漁者ハ此通信機關ヲ利用シテ如上ノ不便ヲ排除シ益斯業ノ經濟上

3-1845
0106
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

3-1845

敷達ヲ企圖シ得ヘシ殊ニ千島列島ニ於ル鰊鱈魚ノ漁業ニシテ既ニ世人ノ著目スル所トナリ漸々繁業ヲ出スコトハ本年貿地ヲ跋渉シタル農商務省水産技師ノ報告ニヨリモ明カナル所ニシテ通信ノ便ヲ開クハ併テ同島利源ノ開殺ヲナス所以ナリ若シ將來進ンテ占守島ヲシテ堡砦加漁業船ノ繫泊地トナスヲ得ハ至ラハ人煙稠密ノ地モ自ラ移住者ヲ誘致シ所謂北門ノ鎖鑰ヲ固ウシテ國防上ニ資スル所亦鮮少ナラサルヘシ

要之占守島ニ無線電信局ノ設置ハ獨リ堡砦加漁業一般ノ便益ニ止ラス千島列島ノ啓殺上ヨリ見ルモ忽緩ニ附スヘカラサル儀ト存シ候間可然御參議下度尤ニ參與漁業者一同ヲ代表スル本組合議員曾ノ決議ニ基キ謹願候也

第112119號

大正元年十二月廿四日接受　高等第一課

御中

今般高井義林義之助氏ノ渡露ニ付別紙ノ通リ紹介ス

大正元年十二月廿四日

露領水産組合

長代理　[illegible]

外務大臣伯爵　桂　太郎殿

大正元年十二月廿四日高等第一課

3-1845

0108

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第一国会 65-17
第一国会 79
11218

大正元年十二月廿四日接受　第一課

御伺

今般本邦ニ於ケル第十五條約ノ解釋ニ関シ貴官ヲ儀ハ帝国政府代理ト為ス

ノ旨ヲ以テ此段及伺候也

大正元年十二月廿四日

農商務大臣　仲小路廉

外務大臣　伯爵　桂　殿

大正元年十二月廿五日記錄ニ編綴

露領水産組合

3-1845
0109
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第19門 第1類 第6項 第19

埼田 受25288

大正貳年十二月 貳日接受 通商第一課

外務省 六九六 通

大正二年十一月二十九日

外務省通商局御中

露領水産組合

一本組合役員并事務員ニ於テ左ノ通リ異動有之候ニ付及御屆候也

大正二年十二月二十八日解職副組長代理高井義喜久

大正二年十二月二十八日解職幹事酒井泉

大正二年十二月二十八日幹事ヲ嘱託ス　中井虎六郎

大正二年十二月三日　記錄第二部接受

露領水産組合

3-1845

0110

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第門 第類 第項 6 19

大正年月日

露領水産組合

第七の二號

大正二年十二月四日

露領水産組合

外務省通商局御中

報告

秋元義親

右本日本組合幹事ニ任命致候條此段及御報告候也

追テ本日附発第六九六號ヲ以テ副組長代理高井義喜久解職ヲ十一月二十八日トセシ旨ノ誤記ニ付訂正致候

大正二年十二月四日　諸錄第二部接受

3-1845

0111

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

65-17
19
受01735號

發第九十八號

大正三年一月二十一日　露領水産組合

外務省通商局御中

拝啓左記日割ノ通評議員會通常議員會
并ニ總會開會致候条此段及御報告候也

自大正三年一月十四日　曽閣評議員會
至大正三年二月十七日
自仝　年仝月十八日　吉閣通常議員會
至仝　年仝月二十日
自仝　年仝月二十一日　吉閣總會
至仝　年仝月三十日

大正三年三月廿五日　露領第二部接受

露領水産組合

尚議員會并ニ總會ノ會議事項左ノ通ニ候

議員會會議事項

一、大正三年度収入出豫算議定ノ件
一、大正元年度収入出決算報告ノ件
一、定款改正ノ件
一、旅費支給規則改正ノ件
一、會計整理ニ關スル件
一、大正三年度漁區競賣ニ關スル件

組合員總會會議事項

一、大正三年度漁區競賣ニ關スル件

3-1845
0112
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第一門 第二部 第四類 第19

次官 (内田)

(廣田)

(永井)

發第三一三号

大正三年二月二十五日 露領水産組合組長神山閔次郎

外務省通商局長坂田重次郎殿

本月二十日議員會同二十日總會ニ於テ別紙ノ通議決組合員相互制裁ニ關スル内規ニ就テハ出席員全部其ノ筋ノ調印致候條此段及報告候也

大正三年三月廿五日記錄第二部接受

露領水産組合

3-1845

0113

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

大正元年十二月第六回臨時議員會ニ於テ議決シタル組合員相互制裁ニ關スル内規中

第十一、第十二、第十三、第十四及第十五ヲ左ノ通リ改ム

改正案

第十一、組合員ノ優先漁區ノ入札競落シ又ハ總會出席員四分ノ三以上ノ多數ヲ以テ其事實ヲ認定セラレタル組合員ハ其漁區ノ優先權者ニ無償ニテ還附シ且定款第三十九條ニ依リ處罰セラルヘシ

第十二、他人ノ名義ヲ利用シ組合員ノ優先漁區ノ入札競落シ又ハ總會出席員四分ノ三以上ノ多數ヲ以テ其事實ヲ認定セラレタル組合員ハ其漁區ノ優先權者ニ無償ニテ還附シ且定款第三十九條ニ依リ處罰セラルヘシ

第十三、優先權者タルト否トヲ問ハス他人ニ奪取サレタル漁場ヲ組合ノ承認ヲ受テ讓受借受、若クハ經營シ又ハ直接間接ニ經營ニ參加シタル者又ハ總會出席員四分ノ三以上ノ多數ヲ以テ前段ノ所為アリト認定サレタル者其漁區ノ讓受ケタル者ニ在リテハ是ヲ無償ニテ前優先權

露領水産組合

3-1845

0114

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

者ニ還附セシメ借受、若クハ経営ニ又ハ経営ニ
参加シタル者ニ在リテハ其関係ノ断絶セシメ且
定款第三十九條ニヨリ處罰セラルヽコト
第十四、第十一、第十二、及第十三ニ該当シタル組合員
ニ對シテハ同人カ有スル凡テノ漁區ノ優先權ヲ
承認セス
第十五、第十一、第十二、第十三ノ行為ヲ直接又ハ間接ニ
幇助若クハ教唆シタル者ハ定款第三十九條ニヨリ
處分セラルヽコト
現今規定第十四以下順次繰下ク

露領水産組合

3-1845
0115
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

優先権救済ニ関スル件

一 組合員ニシテ漁区ヲ他人ニ奪取セラレタルトキハ優先権者タルト否トノ問ハス組合ノ承認ヲ得スシテ其漁区ヲ譲受借受若クハ経営シ又ハ直接間接ニ経営ニ参加スルヲトノ得ス

二 組合員ハ一漁区ニ付毎年漁区割ト同一ノ負担金ヲ漁区割納入期日ニ組合ニ納附シ組合ハ救済基金トシテ積立ツヘキモノトス但シ救済基金ハ特別會計トス

三 前項救済基金ノ納附ノ怠リタルモノニ對シテハ定款

露領水産組合

第十二条ニ依リ處分シ且第四項ノ救済ヲ為サヽルモノトス、

四 優先漁区ヲ他人ニ奪取セラレタル組合員ニ對シテハ第三項救済基金ヲ以テ救済ヲナスモノトス其金額役員ニ於テ既往價格并ニ損害ノ程度等ヲ參酌シテ之ヲ定ム但当事者ハ金額ノ多少ニ就キ異議ヲ申立ツルコトヲ得ス

五 被害者ノ漁場ニ残留セル食糧及建築右左ニ露里以内ノ漁場ヲ経營スル組合員共同シテ之ヲ譲受クルノ義務アルモノトシ其價格ニ役員ニ於テ之ヲ決定ス

3-1845

0116

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

六　下競売ニ於テ優先権ヲ得タル漁区ニ對シテハ
第四項第五項ノ規定ヲ適用セス

露領水産組合

3-1845

0117

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

大正元年十二月第六回臨時議員會ニ於テ議決シタル組合員相互制裁ニ關スル内規中第十二、第十三、第十四及第十五ヲ左ノ通リ改ム

花原

改正案

第十一、組合員ノ優先漁區ヲ入札競落シ又ハ總會出席員四分ノ三以上ノ多數ヲ以テ其事實ヲ認定セラレタル組合員ハ其漁區ヲ優先權者ニ無償ニテ還附シ且ツ定款第三十九條ニ依リ處罰セラルヘシ

（現行規定）

第十一、組合員ノ優先權漁區ヲ入札競落シタル組合員ハ其漁區ヲ優先權者ニ還附シ且ツ定款第三十九條ニ依リ處罰セラルヘシ

第十二、他人ノ名義ヲ利用シ組合員ノ優先漁區ヲ入札競落シ又ハ總會出席員四分ノ三以上ノ多數ヲ以テ其事實ヲ認定セラレタル組合員ハ其漁區ヲ優先權者ニ無償ニテ還附シ且ツ定款第三十九條ニ依リ處罰セラルヘシ

（現行規定）

第十二、他人ノ名義ヲ利用シ組合員ノ優先漁區ヲ入札競落シタル組合員ハ其漁區ヲ優先權者ニ還附シ且ツ定款第三十九條ニ依リ處罰セラルヘシ

第十三、優先權者タルト否トヲ問ハス他人ニ奪取サレタル漁場ヲ組合ノ承認ナクシテ讓受、借受、若クハ經營シ又ハ直接間接ニ經營ニ參加シタル者又ハ總會出席員四分ノ三以上ノ多數ヲ以テ前段ノ所爲アリト認定サレタル者其漁區ヲ讓受ケタル者ニ在リテハ是ヲ無償ニテ前優先權者ニ還附セシメ借受、若クハ經營シ又ハ經營ニ參加シタル者ニ在リテハ其關係ヲ斷絶セシメ且ツ定款第三十九條ニ依リ處罰セラルヘシ

（現行規定）

第十三、前二項違反者ニシテ處罰決定ニ服從セサル者ニ對シテハ將來同人カ有スル總テノ漁區ニ對シ優先權ヲ承認セス但シ本項幷ニ前二項ニ就キテハ組合員ハ誓約ヲ爲スヘシ

第十四、第十一、第十二、及第十三ニ該當シタル組合員ニ對シテハ同人カ有スル凡テノ漁區ノ優先權ヲ承認セス

但シ本項幷ニ前三項ニ對シ組合員ハ誓約ヲ爲スヘシ

第十五、第十一、第十二、第十三ノ行爲ヲ直接又ハ間接ニ幇助若クハ教唆シタル者ハ定款第三十九條ニ依リ處分セラルヘシ

現行規定第十四以下順次繰下ク

3-1845

0118

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

大正三年二月總會ニ於テ議決シタル組合員相互制裁ニ關スル內規

第十四但書ニ依リ左ニ誓約候也

誓約書

一、組合員ノ優先漁區ヲ入札競落シ又ハ總會出席員四分ノ三以上ノ多數ヲ以テ其事實ヲ認定セラレタル組合員ハ其漁區ヲ優先權者ニ無償ニテ還附シ且ツ定款第三十九條ニ依リ處罰セラルヘシ

二、他人ノ名義ヲ利用シ組合員ノ優先漁區ヲ入札競落シ又ハ總會出席員四分ノ三以上ノ多數ヲ以テ其事實ヲ認定セラレタル組合員ハ其漁區ヲ優先權者ニ無償ニテ還附シ且ツ定款第三十九條ニ依リ處罰セラルヘシ

三、優先權者タルト否トヲ問ハス他人ニ奪取サレタル漁場ヲ組合ノ承認ナクシテ譲受、借受、若クハ經營シ又ハ直接間接ニ經營ニ參加シタル者又ハ總會出席員四分ノ三以上ノ多數ヲ以テ前段ノ所爲アリト認定サレタル者其漁區ヲ譲受ケタル者ニ在リテハ是ヲ無償ニテ前優先權者ニ還附セシメ借受、若クハ經營シ又ハ經營ニ參加シタル者ニ在リテハ其關係ヲ斷絶セシメ且ツ定款第三十九條ニ依リ處罰セラルヘシ

四、第一、第二、及第三ニ該當シタル組合員ニ對シテハ同人カ有スル凡テノ漁區ノ優先權ヲ承認セス

右誓約候也

大正三年二月二十　日

3-1845

0119

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

優先權救濟ニ關スル件

一、組合員ニシテ漁區ヲ他人ニ奪取セラレタルトキハ優先權者タルト否トヲ問ハス組合ノ承認ヲ得スシテ其漁區ヲ讓受借受若クハ經營シ又ハ直接間接ニ經營ニ參加スルコトヲ得ス

二、組合員ハ一漁區ニ付毎年漁區割ト同一ノ負擔金ヲ漁區割納入期日ニ組合ニ納附シ組合ハ救濟基金トシテ積立ヲ爲スモノトス但シ救濟基金ハ特別會計トス

三、前項救濟基金ノ納付ヲ怠リタルモノニ對シテハ定款第十二條ニ依リ處分シ且第四項ノ救濟ヲ爲サルモノトス

四、優先漁區ヲ他人ニ奪取セラレタル組合員ニ對シテハ第三項救濟基金ヲ以テ救濟ヲ爲スモノトス其金額ハ評議員ニ於テ競落價格幷ニ損害ノ程度等ヲ參酌シテ之ヲ定ム但シ當事者ハ金額ノ多少ニ就キ異議ヲ申立ツルコトヲ得ス

五、被害者ノ漁場ニ殘留スル食鹽及莚ハ左右六露里以内ノ漁場ヲ經營スル組合員共同シテ之ヲ讓受クルノ義務アルモノトシ其價格ハ評議員ニ於テ之ヲ決定ス

六、下競買ニ於テ始テ優先權ヲ得タル漁區ニ對シテハ第四項第五項ノ規定ヲ適用セス

優先權救濟ニ關スル件

一、組合員ニシテ漁區ヲ露國人ニ奪取セラレタルトキハ優先權者タルト否トヲ問ハス組合ノ承認ヲ得スシテ其漁區ヲ讓受借受若クハ經營シ又ハ直接間接ニ經營ニ參加スルコトヲ得ス

二、組合員ハ一漁區ニ付毎年漁區割ト同一ノ負擔金ヲ漁區割納入期日ニ組合ニ納附シ組合ハ救濟基金トシテ積立ヲ爲スモノトス但シ救濟基金ハ特別會計トス

三、前項救濟基金ノ納付ヲ怠リタルモノニ對シテハ定款第十二條ニ依リ處分シ且第四項ノ救濟ヲ爲サルモノトス

四、優先漁區ヲ露國人ニ奪取セラレタル組合員ニ對シテハ第三項救濟基金ヲ以テ救濟ヲ爲スモノトス其金額ハ評議員ニ於テ競落價格幷ニ損害ノ程度等ヲ參酌シテ之ヲ定ム但シ當事者ハ金額ノ多少ニ就キ異議ヲ申立ツルコトヲ得ス

五、被害者ノ漁場ニ殘留スル食鹽及莚ハ左右六露里以内ノ漁場ヲ經營スル組合員共同シテ之ヲ讓受クルノ義務アルモノトシ其價格ハ評議員ニ於テ之ヲ決定ス

六、下競買ニ於テ始テ優先權ヲ得タル漁區ニ對シテハ第四項第五項ノ規定ヲ適用セス

3-1845

0120

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第壹部 第項 第號 原

寫

第壹部 第項 第號 79

大正三年三月二十六日接受

發第四〇三號

大正三年三月二十五日

在釜山領事 水產組合

外務省 通商局中中

左記書類及送達候也

一、省異

一、議員名、并強制予錄 二ア

一、省異

大正三年四月二日 記錄第二部接受

外務省

3-1845

0121

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

大正三年二月

通常議員會議事錄

組合員總會議事錄

露領水產組合

3-1845

0122

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

通常議員會議事錄

大正三年三月十八日開會ノ定日ナルモ午後一時ニ到ル迄出席議員數十三名ニシテ定數ニ達セス開會スルヲ得サルニヨリ議案ノ説明ニ止メ散會ス

三月十九日午前十時開會

當日本會ニ出席シタル議員左ノ如シ

結城新助君　鹽谷久太郎君　藤木次三郎君　本川友次郎君
江原善吉君　佐々木平次郎君　高橋助七君　田代三吉君
片桐寅吉君　兒島倪二君　東洋物産株式會社武安者機井市作君　堤清六君
八島八郎君　佐渡傳二君　井猪之助君　西川筲三郎君

一組長議長席ニ就キ開會ヲ宣告ス

一議長ハ第一號議案浦湖競賣費用收入支出概算ノ件ヲ議事ニ附スル旨ヲ述ヘ書記ヲシテ議案ヲ朗讀セシム本案ニ就キ説明シテ曰ク本案ハ曩ニ前年ノ例ニ鑑ミ四千九百餘圓ヲ計上セシモ評議員ト協議ノ結果種々削減ヲ加ヘ例ヘハ副組長滯在二ケ月ヲ壹ケ月ニ短縮シ交際費等モ必要止ムヲ得サルモノニ止メ總額凡ソ四千四百ヲ限度トナセリ之ニ對スル收入方法モ又評議員ノ意見ヲ參酌シ適宜計上セリ審議アランコトヲ望ムト

鹽谷久太郎君曰ク別ニ旅費規則ノ提案アリ其決定如何ニ本案ノ金額ニ影響スルニ因リ旅費規則ヲ先キニ附議セラレテハ如何

議長之ニ答テ曰ク旅費額ハ昨年分ニ大差ナシ殊ニ本案ニ單ニ概算ニ過キサルモノナレハ此ノ儘議定

3-1845

0123

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

セラレタルモ格別ノ支障ナカルベキ旨ヲ併シ諸君ニ於テ是非旅費規則ヲ先議シタシト云フ希望アラハ其希望ニ副フモ可ナリトハ成ル

藤井猪之助君曰ク本案ハ支出限度ニ旅費而已ニアラス種々機密ニ關スル經費ヲ包含セリ必ス秘密旅費規則ノ議決ヲ待ツノ必要ヲ認メス此儘議事ヲ進行セラレタシト

江原善吉君其他賛成者アリ且ツ原案ニ異議ナシト呼フ者多シ員ヘ意見ヲ發表シ議事ヲ進行スルコトヲ且ツ原案ニ異議ナキモノト認メ原案ヲ可決セリト陳告スル日本案ハ議決セラレタリ

議長ハ賛成者多數ナルニヨリ此儘本案ノ議事ヲ進行スルコトヲ諮ヒ議員ヘ諮リ議決シタリ

一關矢評議員立テ評議員ヲ代表シテ左ノ議案ヲ朗讀シ且ツ説明シテ曰ク浦潮ニ於ケル會計責任者ヲ定ムルノ件ニ關シテハ會計ヲ整理上極メテ緊要ナル事項ニシテ昨年秋期臨時議員會ニ於テノ言質モアリ殊ニ組長ハ此點ニ就キ平素顧ル留意セラレ定款改正ニ際シ特ニ之レカ爲ニ云々條ヲ設ケ提案セラレタリ然レトモ會計取扱方法ニ關スル事項ヲ定款ニ規定スルコトハ當ヲ得サルモノト認メ議員會ニ於テ決議スルヲ可トシテ評議員ニ於テハ之ヲ削除スヘク協定セリ從テ本會ニ於テ議決セラレンコトヲ望ム　議案　浦潮ニ於ケル會計責任者ヲ定ムルノ件

前項ノ擔當者ハ其取扱ニ係ル出納事務擔當者ハ毎年議員會ニ於テ特ニ之ヲ選任シ其責ニ任セシム

滿場異議ナシト述フ

議長ハ滿場異議ナキニ依リ全會一致ヲ以テ關矢評議員ヨリ提出セラレタル前記議案ヲ可決セリトコトヲ陳告シ續テ本年浦潮ニ於ケル出納事務擔當者ハ副組長稲川竹治幹事秋元義親兩名ヲ推薦スルコトニ評議員間ニ於テ協定セラレタリ諸君ノ意見如何ト問フ

各員皆異議ナシト述フ

議長ハ外ニ異議ナキヲ以テ本年浦潮ニ於ケル出納事務擔當者ハ副組長稲川竹治幹事秋元義親兩名ヲ選任スルコトニ決議セラレタル旨ヲ宣告スル日本案ハ議決セラレタリ

一議長ハ次ニ旅費規則ヲ議事ニ附スヘキニ付議案ヲ朗讀セシムヘシト述フ

兒島俱三君曰ク議事ヲ進行ヲ計ル爲メ朗讀ヲ省略センコトヲ望ム

議長ハ賛成者アリ異議ナシ

一議長ハ賛成者多數ナルヲ以テ兒島君提議ノ通リ朗讀ヲ省略スヘシト述ヘ説明シテ曰ク本案旅費規則改正ノ要旨ハ旅行ノ需領亞細亞内地ト内地トニ限リ若シ欧米諸國其他ヘ旅行ノ必要生シタルトキハ其都度旅費額ヲ別ニ議決スルコトナシ又一般ノ例ニ倣ヒ水路旅行ニハ宿泊料ヲ給セサルコトトセリ而シテ第一表ニ於テ組長以下ノ旅費額ヲ多少増額セシカ水路ニ宿泊料ヲ給セサル爲メ總額ニ於テ從來ノ分ト大差ナシ第三表中議員ノ旅費額ヲ前回臨時議員會ノ決議ニ基キ計上セリ他ハ各員ノ質問ニ待テ答辨スヘキニ因リ宜シク審議アリタシト述フ

次ニ幹事ヨリ評議員ノ協定ニ因ル修正ヲ左ノ通リ報告ス

第八條中賠償費ナル文字ヲ削除ス

第二表中宿泊料組長副組長六圓トアルヲ五圓ニ副組長評議員四圓トアルヲ三圓ト改ムル旨ニテ

各員評議員ノ修正通リ異議ナシト述フ

議長ハ別ニ異議ナキニ因リ評議員修正ノ通リ可決シタルヲ陳告ス

一議長曰ク定款改正案ニ就キテハ其決議權總會ニ屬スルヲ以テ本會ニ於テ正式ニ議定スルヲ得サレトモ諸君ニ於テ豫メ討議ヲ盡サンカ總會ノ議事進行ヲ敏速ナラシムヘシ茲ニ幹事ヲシテ改正ノ要旨ヲ説明セシムルニ因リ詳細ニ研究ヲ遂ケラレンヘキモ其都度資料等共幹事ヨリ改正要旨ニ付大略左ノ通リ説明ス

3-1845

0124

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

3-1845

0125

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第三十四條　理由後來補償ヲ國ノ當該官吏ガ任期ヲ滿了シタル時ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ全額ヲ一時ニ支拂フモノトス

第三十五條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第三十六條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第三十七條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第三十八條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第三十九條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第四十條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第四十一條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第四十二條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第四十三條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第四十四條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第四十五條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第四十六條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第四十七條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第四十八條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第四十九條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第五十條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第五十一條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第五十二條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第五十三條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第五十四條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第五十五條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第五十六條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第五十七條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第五十八條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第五十九條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第六十條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第六十一條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第六十二條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第六十三條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第六十四條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第六十五條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第六十六條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第六十七條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第六十八條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第六十九條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第七十條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第七十一條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第七十二條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第七十三條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第七十四條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第七十五條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第七十六條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第七十七條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第七十八條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第七十九條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第八十條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第八十一條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第八十二條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第八十三條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第八十四條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第八十五條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第八十六條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第八十七條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第八十八條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第八十九條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第九十條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第九十一條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第九十二條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第九十三條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第九十四條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第九十五條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第九十六條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第九十七條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第九十八條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第九十九條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百一條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百二條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百三條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百四條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百五條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百六條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百七條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百八條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百九條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百十條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百十一條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百十二條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百十三條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百十四條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百十五條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百十六條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百十七條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百十八條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百十九條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百二十條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百二十一條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百二十二條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百二十三條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百二十四條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百二十五條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百二十六條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百二十七條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百二十八條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百二十九條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百三十條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百三十一條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百三十二條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百三十三條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百三十四條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百三十五條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百三十六條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百三十七條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百三十八條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百三十九條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百四十條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百四十一條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百四十二條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百四十三條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百四十四條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百四十五條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百四十六條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百四十七條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百四十八條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百四十九條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百五十條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百五十一條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百五十二條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百五十三條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百五十四條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百五十五條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百五十六條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百五十七條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百五十八條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百五十九條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百六十條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百六十一條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百六十二條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百六十三條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百六十四條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百六十五條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百六十六條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百六十七條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百六十八條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百六十九條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百七十條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百七十一條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百七十二條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百七十三條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百七十四條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百七十五條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百七十六條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百七十七條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百七十八條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百七十九條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百八十條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百八十一條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百八十二條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百八十三條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百八十四條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百八十五條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百八十六條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百八十七條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百八十八條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百八十九條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百九十條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百九十一條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百九十二條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百九十三條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百九十四條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百九十五條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百九十六條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百九十七條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百九十八條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第百九十九條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第二百條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第二百一條　理由ノ補償ハ其ノ任期ニ對スル俸給ノ總額ニ對シ年一割ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ニ相當スル金額ヲ基礎トシテ之ヲ算出ス

第二百二條　理由ノ補償ハ其ノ

督官廳ニテモ最モ重キヲ置ク本條ノ規定ニ從ヒ予知セラレタシト（組長説明）

第二項ハ評議員ニ於テ繰替使用ハ當然ノ事ニ屬シ特ニ之ヲ規定スルハ必要ナシトシテ削除セラレタリ然レトモ第二項ニ基本金ノ費消ヲ許サヽル規定ヲ置クニ就テハ其繰替使用ヲ禁ニ當リテモ劃然ト其償却方法ヲ定メ置クヘキハ會計ノ整理上極メテ必要ナリト信スルニヨリ原案ノ通リ存置セラレタシト望ム（組長説明）

第四十六條ニ本條モ新設ナルカ評議員ニ於テ之ヲ削除シ先刻陶矢評議員ヨリ本條ニ代ルノ提案ヲナシ既ニ各員ノ議決ヲ經タル次第ナリ

第四十三條ハ過怠金ヲ壹萬圓ニ增額セシカ評議員ニ於テ現行規定通リ五千圓ニ復舊セリ

第四十三條ハ第三十三條ノ細則ニ於テ定メタル規定ニ因ル届出ヲ怠リタルモノニモ制裁ヲ附スルコトトセリ二月二十日午後二時開會

理由業務ノ執行ニ關シ一定ノ期限内ニ於テ履行セシムルコトヲ要スル場合殆カラス其履行ヲ確實ナラシムル爲メ制裁ヲ附スルコトトセリ

附則トシテ二ケ條ヲ加ヘタリ

理由現在議員ノ任期ハ本年末ニテ結了シ來春總會迄空位ヲ生スルニ由リ其缺陷ヲ補ハントノ趣旨

當日出席者左ノ如シ

以上ノ説明ヲ終リ午後六時ヨリ委員會ヲ開催スヘク決定シ左ノ通リ選任シタリ

爲メ七名ノ委員ヲ選ミ午後三時ヨリ委員會ヲ開催スヘク決定シ左ノ通リ選任シタリ

佐々木平次郎君　堤　清六君　高橋助七君

本川友次郎君　江原善吉君　藤木次三郎君　西川第三郎君

午後三時ヨリ委員會ヲ開會シ先ツ大正三年度收入支出豫算表ニ付説明ヲ求メ慎重審議ノ上評議員協定ノ通リ是認シ明日ノ本會ニ報導スルコトヲ決定シ次ニ大正元年度決算ニ付前事務員ヲ説明ヲ聞キ大體ニ於テ其收支ヲ承認シ收入不足ノ爲メ加入金ヨリ繰替支出ノ金額ハ此際別ニ補塡ノ方法ヲ立テス滯納金ヲ徴收シ漸次償却ノ道ヲ講スルコトトシテ午後三時四十分散會セリ

堤　清六君　高橋助七君

田代三郎吉君　八島八郎君　櫻井市佐君

本川友次郎君　谷久太郎君　佐渡傳二君　兒島倪二君

江原善吉君　藤木次三郎君　佐々木平次郎君

藤井猪之助君　結城新助君　淺井惣十郎君

一組長開會ヲ宣告シ組合員賴光治三郎ニ對シ定款第三十九條ニ依リ評議員ノ議決ヲ經テ過怠金五千圓ヲ課スヘク決定セシ旨ヲ報導シ次ニ議事ニ移リ議長ハ定款改正案ヲ議事ニ附スヘキ旨ヲ述ヘ且ツ曰ク本案ニ對スル説明ハ昨日之ヲ了セリ諸君宜シク審議セラルヘシト出席員一人ヨリ左ノ通リ修正スル動議ヲ提出ス

議長ハ定款改正案ヲ議事ニ附スヘキ旨ヲ述ヘ且ツ曰ク本案ニ對スル説明ハ昨日之ヲ了セリ諸君宜シク審議セラルヘシト出席員一人ヨリ左ノ通リ修正スル動議ヲ提出ス

堤清六君第三條ヲ左ノ通リ修正スル動議ヲ提出ス

本組合ハ鹿島沿海州、堪察加州及薩哈嗹州ノ區域ニ於テ水産動植物ノ採捕製造販賣ヲ業トシ若シ之ヲ業トナサントスル者ヲ以テ組織ストセハ漁區ヲ侵ス者ヲ以テ組織スルモノニ非ス

大提案ノ理由ヲ説明シテ曰ク水産動植物ノ採捕製造販賣ヲ業トスル者ヲ以テ組織ストセハ漁區ヲ經營セントスルモノ實際漁場ヲ競落シテ其業務ニ着手スルニアラサレハ組合ニ加入ハ義務ナク取締上不便ヲ感スルコトハ從來親シク經驗スル所ナリ此ノ不便ヲ除去スルカ爲ニハ本修正ヲ必要ト認ム

3-1845
0126
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

他ハ文句ノ修正ニ過キサル所謂[illegible]ハ[illegible]
積[illegible]者アリ[illegible]
本修正動議ニ對シ幹事ヨリ左ノ排明ヲ爲セリ[illegible]
堤君ノ動議ハ時弊ニ適中シタルノ議論ナレトモ本定款ハ外國領海水產組合法ニ基キ制定セルモノニシテ毋論何ノ業ト雖モ帝國臣民ハ水產組合ヲ組織スルコトヲ得ルヲ以上ハ母法ノ改正ナキ限リ獨リ本定款而已ノ改正ヲ企ツルモ不穩當ナリ目下此母法ノ改正ニ就テハ修正動議ト同一ノ理由ニ基キ改正意見ノ其筋ニ提出スルコトナレリ幸ヒニシテ法律改正ノ目的ヲ達スルヲ得ハ自然本定款ノ改正ヲ決議セルコトヲ未タ其時機ニアラサルモ今日如上ノ改正ヲ決議セルモ之ニ副フ事ハ[illegible]
他ノ字句ノ修正ハ[illegible]
議長堤君ノ動議ニ付採決セルニ賛成者多數ニシテ該修正ハ可決ス[illegible]
高橋助七君第九條ハ評議員會決定ノ通リ削除スヘキ旨ヲ主張シ賛成者多數ニシテ削除スヘキ旨ヲ決ス[illegible]
定款[illegible]
藤井猪之助君第十五條評議員ノ員數ハ現行定款ノ通リ五名トナスヲ以テ適當ナル旨ヲ述ヘ滿場異議ナク之ヲ決ス
中瀨評議員曰ク評議員ニ於テ其後研究セシ結果第二十一條第一項中ノ議員會ノ決議ニヨリソノ文字ヲ削除スルノ至當ナルヲ認メタリ然如何ニ加ハル組長在職スレハ差支ナキモ若シ其缺員ヲ生シ顧問ヲ置クノ必要アル場合ニ際シ數ケ月間議員會ヲ開會ヲ待タサル可ラサルノ不便ヲ來スヘケレハナリ本案ハ彈丸小島ニ人口ヲ擁シ漁業ハ共同ニ[illegible]
鹽谷久太郎君曰ク果シテ中瀨氏ノ所說ノ如クモハ顧問ヲ置ク場合ハ如何ナル手續ニ因ルヘキヤ[illegible]

議長答テ曰ク組長缺員カ又ハ副組長ハ當然其職務ヲ代表スルヲ以テ副組長ヨリ支部長ノ意見ヲ聞キ決定スルヲ可ナリトス[illegible]
各員修正說ニ異議ナシ[illegible]
議長第三十三條中幹事ハ組長ヲ指揮ヲ受ケトアルヲ組長副組長ノ指揮ヲ受ケト書記ハ組長副組長又ハ幹事ノ指揮ヲ受ケトアルヲ上長ノ指揮ヲ受ケト第二十三條評議員ノ同意ヲ得テトアルヲ協議ヲ經テト評議員ニ於テ修正セリ各員ノ意見如何ト問フ[illegible]
滿場評議員ハ修正說ニ異議ナシ[illegible]
議長ハ第三十九條ニ左ノ項ヲ追加スルヲ問フ異議ナキヤ[illegible]
滿場異議ナシト述ヘ之ヲ決ス[illegible]
組長ハ第四十條第三項ハ基本金ノ安固ヲ計ル爲メ極タ[illegible]
項ハ原案ノ通リ可決セラレシ事ヲ望ム[illegible]
兒島倪三君曰ク本項ハ必要ナル事ハ組長ノ說明ニ同感ナリ評議員ハ何ト爲ス[illegible]
關矢評議員答テ曰ク評議員ハ本項ヲ不必要ナリトシテ削除スヘシト謂フニアラス只會計取扱手續ニ過キサル事ヲ定款ニ規定スルハ不穩當ナルヲ認メタル[illegible]
兒島倪三君曰ク評議員ノ意見モ一應尤モナリ之ヲ定款項ト同ナル事項ヲ特ニ議員會ニ於テ決議セン事ヲ望ム[illegible]
滿場異議ナシト述ヘ之ヲ決ス[illegible]
兒島倪三君曰ク四十一條ハ昨日同ノ規定ヲ議員會ニ[illegible]
各員異議ナク之ヲ決ス[illegible]

3-1845
0127
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

3-1845

0128

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

議ノ原案ニ対シ右ノ通リ相互調査ノ上修正ヲ加ヘタル上ニ於テ議決シ其ノ結果ヲ本月十二日ノ本会議ニ報告スルコトニ決シ尚ホ本日ノ会議ニ於テ調査ノ為メ委員ヲ選ミタル事ヲ報告シ其ノ人選ハ議長ニ一任スルコトニ決シ即チ次ノ人員ヲ選ミタリ

議長指名ノ人員

議員 小倉喜八郎 議員 中村清次郎 議員 大橋新太郎 議員 小野田義夫 議員 中村清次郎 議員 大橋新太郎 議員 小野田義夫 議員 中村清次郎 議員 大橋新太郎 議員 小野田義夫

議員 小倉喜八郎

能ノ精神ヲ以テ承認ヲ與フル樣留意アラシ事ヲ切望シト雖モ仮令之ヲ承認ヲ與フル樣留意アラシ事ヲ切望シト雖モ仮令之ヲ承認ヲ與フルトモ否ヤ時ノ事情ニ應シ決定スベキモノニシテ豫メ條件ヲ附スル事ヲ得ス

議長曰ク承認ヲ與フルト否トハ時ノ事情ニ應シ決定スベキモノニシテ豫メ條件ヲ附スル事ヲ得ス其決定ハ役員ノ判斷ニ任ズルベシトスベシ

各員皆異議ナシト述ヘ左ノ通リ決定ス

第廿三條 優先權者タルト否トヲ問ハス他人ニ奪取セラレタル漁場ヲ組合ノ承認カ又ハ譲受借受若クハ經營ヲ又ハ直接間接ニ經營ニ參加シタル者又ハ總會出席員四分ノ三以上ノ多數ヲ以テ前段所爲アリト認定セラレタル者其漁區ヲ譲受借受若クハ經營シ又ハ經營ニ參加シタル者ニ在リテハ之ヲ無償ニ前優先權者ニ還付セシ

依リ處罰セラルヘキモノ並ニ第十四條ニ掲ケタル者ニ在リテハ其關係ヲ斷絶セシメ且ツ定款第四十條ニ

議長ハ續テ第十四第十五ヲ一括シテ議事ニ附スヘキ旨ヲ述ヘ書記ヲシテ議案ヲ朗讀セシム

滿場異議ナシト述ヘ原案ヲ可決ス

議長ハ右ニテ相互制裁ニ關スル内規ヲ議決シタルニ就テハ之ニ對シ全組合員ノ調印ヲ求メサル可ラス若シ一人ニテモ異議ヲ唱ヘ調印セサルモノアル時ハ書龍點睛ヲ缺クノ憾ミアリテ組合ノ體面上面白カラス總會ニ於テハ一人ヲ洩サス全部之ヲ調ムル樣盡力セラルヘシト

一議長ハ救濟方法ハ左ノ通リ異議ナキヤヲ問フ

一組合員ニシテ漁區ヲ他人ニ奪取セラレタルトキハ優先權者タルト否トヲ問ハス組合ノ承認ヲ得ス

ヒシテ其漁區ヲ譲受借受若クハ經營シ又ハ直接間接ニ經營ニ參加スル事ヲ得ス

三組合員ハ漁區ニ付毎年漁區割ト同ニシ負擔金ヲ漁區割納ト期日ニ組合ニ納附シ組合ハ救濟基金ヲ

ヒシテ積立ヲ爲スヘシ但シ救濟基金ハ特別會計トス

三前項救濟基金ノ納附ヲ怠リタルモノニ對シテハ定款第十二條ニ依リ處分シ且第四項ノ救濟ヲ爲サ

ルモノトス

四優先漁區ヲ他人ニ奪取セラレタル組合員ニ對シテハ救濟基金ヲ以テ救濟ヲ爲スモノトス其金額ハ役員ニ於テ競落價格並ニ損害ノ程度等ヲ參酌シテ之ヲ定ム但當事者ハ金額及多少ニ付異議ヲ申立ツルヲ得ス

五被害者ノ漁場ニ殘留スル食鹽及莚ハ左右決算里以内ノ漁場ヲ經營スル組合員共同シテ之ヲ譲受クルハ義務アルモノトシ其價格ハ役員ニ於テ之ヲ決定ス

六下競賣ニ於テ始テ優先權ヲ得タル漁區ニ對シ第四項第五項ノ規定ヲ適用セス

各員悉ク異議ナシト述ヘ右之通リ可決スト

一議長ハ次ニ評議員提出案ヲ議事ニ附スル旨ヲ述ヘ書記ヲシテ議案ヲ朗讀セシム

中瀬評議員提案ノ趣旨ヲ説明シテ曰ク本組合ハ絶對加入強制ヲ團體ナルカ現今ノ如ク豫メ申込料ヲ

添附シテ希望漁區ヲ申込マシメ競賣參加ヲ單ニ右申込者ノミニ限ルトセハ其申込期日以後ノ新加入

者ハ組合員トナリテモ漁區ヲ得ル能ハサル事ナリ頗ル不公平ナリ故ニ新規漁區ハ一般ノ組合員ニ

解放シ自由競爭ニ任セシトノ意ニ外ナラス次ニ昨年ハ漁區ヲ屆出ヲ怠リシ者ニ對シテ組合ヨリ注意

アリ與ヘラレシ爲メ優先權者ニシテ其權利ヲ喪失セントスル者アリ不知々々斯ル過失ニ陷ル事ヲ防ク

目的ヲ以テ第二項ヲ提出セリト雖モ其説ハ

高橋助七君曰ク一人ノミソ申込ナルトキハ如何

中瀬評議員答テ曰ク其義務ナシ

藤井猪之助君本案ニ異議ナシト述ヘ他ニ積テ者成者アリ議長ハ滿場異議ナキモノト認メ本案ヲ可決シタル事ヲ陳告ス

一議長ハ次ニ大正三年度豫算表ヲ議事ニ附スヘキ旨ヲ述ヘ書記ヲシテ議案ヲ朗讀セシム且ツ曰ク本案ニ就

3-1845

0129

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

ヲ昨日委員ヲ選定シ各款項ニ亘リ審議セラレタリ其代表者ヨリ審査ノ結果ヲ報導セラルベキモノト存ス江原善吉君委員ヲ代表シ審査ノ結果ヲ報導シテ曰ク流川ノ部第三款交際費六百圓トアルヲ五百圓ニ修正シ第九款雑費壹千圓トアルヲ貳千圓ニ増額セリ右ニ付議員ニ於テ協定セラレタル通リ交際費ハ必ス幾許額計上セサル可カラスト謂フ必然的ノモノニアラス故ニ昨年通リトナシ雑費ノ増加ハ浦鹽經費ノ財源ニ充ツル爲メナリ之ニ對スル歳入ハ本年原案ニ削除セシモ支部ノ負擔金九百圓ヲ從前通リ徴收スル事ト他ニ總テ原案ヲ是認セリト

議長ハ異議ナキニ因リ委員會修正ノ通リ可決シタル事ヲ陳告決出セリ

議長ハ次ニ大正元年度決算表ヲ議事ニ附スヘキ旨ヲ述ヘ書記ヲシテ議案ヲ朗讀セシメ且ツ曰ク本案ハ我今就職前ノ收支決算ニシテ前事務員ヲシテ調製セシメ又回答疑ノ點ハ十分説明セラルヘキ積リナリ

江原善吉君委員會ヲ代表シテ調査ノ結果ヲ報導シテ曰ク收入第一款第三項第三目漁獲高割ヲ五千九百〇二圓四十一錢ニ第二款第三項四十三年度滯納金ヲ百二十圓ニ合計ヲ九千五百九十七圓五十八錢ニ支出右ハ前役員ニ於テ各組合員ヲシテ徴收シ乍ラ之ヲ費消シタル金額ニシテ當然高井酒井ニ於テ辨償ノ義務ヲ負擔スヘキモノニ一點ノ疑ヲ容レス從テ決算面ニハ收入金額ヲシテ計上スヘキモノ至當ナルヲ認メタレトモ因ル支出款項ノ決算額ニ付テハ夙ニ諸君熟知セラルヽ通リ茲ニ巨萬ノ費消金アル事暴露セシ以上ハ疑念ヲ挾マヽ殷據書類ト對照スルモ尚正確ト認メ難カルヘシ然レトモ委員ニ於テ公正ヲ精査スルノ時日ヲ有セス假令時日ヲ以テシ精密ノ調査ヲ遂ケサルモ其結果ハ知ルヘキノミ故ニ此ノ儘此ノ決算ヲ認ムルヘシト委員會ニ於テハ決定セリ其旨諸君ニ報導スト

各員皆委員會ノ決定ハ止ムヲ得サルノ措置ナルヘシト述ヘ其通リ承認ヲ與フ事トナレリ

議長ハ今回通常議員會ハ右ニテ全部提出ノ議案ヲ議了シタルニ付茲ニ閉會スト陳告ス時ニ午後四時四十分ナリ

右議員會會議ノ顛末相違無之候也

大正三年二月

議長
議員
同
同
書記

3-1845
0130
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

[illegible]組合員會議ヘ[illegible]出席[illegible]

[illegible]

[illegible]

3-1845

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

0132

ノ本年分ノ組合ヲ組織シタル者ハ勢ヒ之ヲ將來存續スベキ所ニシテ其組織ノ方法ハ各地ノ實況ニ應シ適當ニ之ヲ定ムルヲ可トスト雖モ

3-1845

0133

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

ニ難シ井藤之助君ヨリ鍋島清雄ト道君　異議無シ太郎君
議員ニ永山義雄本郷太郎君死亡ニ付任期満了ノ届ヲ行フベク出席
議員ニ改選ヲ為サシムル事ニ決定シ直チニ投票ヲ行フベク出席
組合員ニ之ヲ選挙ス之ニ当リ名ヲ指名シタル者左ノ如シ
議員　永山義雄　本郷太郎君
右ノ通リ投票ノ結果ヲ報告シ直チニ任ヲ解ク
組合員ニ之ヲ選挙ス之ニ当リ名ヲ指名シタル者左ノ如シ
議員　永山義雄　本郷太郎君
右ノ通リ投票ノ結果ヲ報告シ直チニ任ヲ解ク
議員ニ改選ヲ為サシムル事ニ決定シ直チニ投票ヲ行フベク出席
議員ニ永山義雄本郷太郎君死亡ニ付任期満了ノ届ヲ行フベク出席
組合員ニ之ヲ選挙ス之ニ当リ名ヲ指名シタル者左ノ如シ
議員　永山義雄　本郷太郎君
右ノ通リ投票ノ結果ヲ報告シ直チニ任ヲ解ク
議員ニ改選ヲ為サシムル事ニ決定シ直チニ投票

3-1845

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

[illegible]

[illegible]

[illegible]

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

0135

3-1845

藤井猪之助君ハ江原君ハ昨日議員会ノ議決ニ加ヘテ今日再ヒ反對セラルヽハ本案ヲ設ケタル趣意ヲ没却スルモノナリ斷ハル姑息ノ手段ヲ弄スル者ニ於テハ絶対ニ排斥シタシト云フ

希望ヲ排除ス承認ヲ與フルヨリハ決定セハ本案ヲ設ケタル趣意ヲ没却スルモノナリ斷ハル姑息ノ手段ヲ弄スル者ニ於テハ絶対ニ排斥シタシト云フ

議長曰ク賛成反對論旨ノ相違ハ委スルニ組合ノ承認ナル文字ニ存スルカ如シ如何ナル場合ニ承認シ若シハ承認セサルカハ一ニ組合ノ幹部ニ一任セラレタシト云フ

異議ナシ々々ノ聲盛ニ起ル

議長曰ク賛成反對論旨ノ相違ハ委スルニ組合ノ承認ナル文字ニ存スルカ如シ如何ナル場合ニ承認シ若シハ承認セサルカハ一ニ組合ノ幹部ニ一任セラレタシト云フ

議長ハ改メテ本案ニ異議ナキヤ

議長ハ改メテ本案ニ異議ナキヤ

議長ハ改メテ本案ニ異議ナキヤ

計金四萬四千五百貳拾七圓四拾參錢

（大正三年二月十日現在）

金九千四百五拾參圓六拾五錢　預人　海運業者（大正二年度）
金貳百九拾五圓六拾壹錢　ヶ　明　治（右同）
金壹千參百六拾壹圓參拾錢　收金　利　剰（右同）
金壹千四百參拾九圓八拾貳錢　雜　入（右同）
計金壹萬貳千五百四拾九圓六拾參錢

金五千五百參拾四圓貳拾參錢　雜費（大正二年度）
金九百參拾六圓貳拾七錢　給料（以下同）
金百參拾八圓七拾壹錢　品費
金百四拾五圓八拾五錢　消耗品費
金參百八拾九圓貳拾壹錢　備品費
金六百七拾四圓八拾六錢　印刷費
金五百五拾參圓參拾參錢　信書運搬費
金四百七拾八圓七拾壹錢　電信費
金五百八拾六圓七拾壹錢　通信費
金九百八拾四圓五拾壹錢　雜費

計金四萬四千五百貳拾七圓四拾參錢

（大正三年二月十日現在）

金　五　百　圓　支部補助費
金七百四拾貳圓參拾五錢　交際費
計金壹萬壹千六百六拾圓七拾壹錢

預金調書（大正三年二月十日現在）

金貳萬貳千貳百六拾九圓〇五錢　安田銀行預金
一金參千五百八拾四拾貳錢　河合銀行預金
一金拾五圓參拾壹錢　十五銀行預金
一金千五百〇七圓拾壹錢　松田銀行預金
一金　壹千　圓　明治商工銀行預金
一金　壹萬　圓　第百銀行定期預金
一金貳千七百拾四參拾八錢　鶴賀河合銀行保證預ヶ
計金四萬壹千〇八拾壹圓九拾六錢

借金調書（大正三年二月十日調）

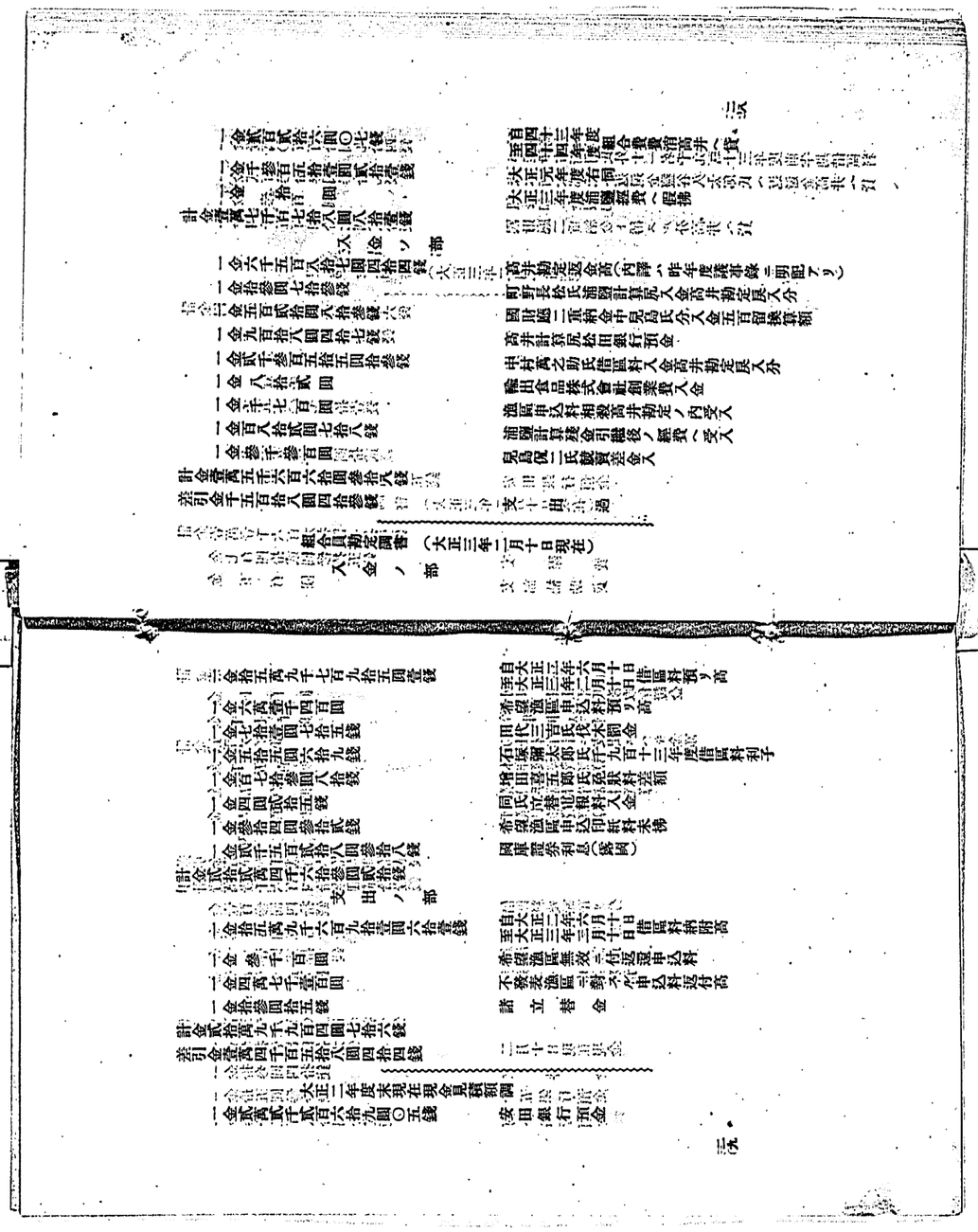
支出ノ部

一金四千五百四拾七圓貳拾錢　國庫ニ重利金ト稱スル分　堺井ヘ貸
一金　參千　百　圓　組長加入金臨時
一金貳百參拾壹圓參拾九錢　森本新太郎氏ヘ返還金　高井ヘ貸
一金壹萬〇五百拾圓九拾四錢　柳平能伊右衛門氏外十一名ヘ返還金　高井ヘ貸

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp
3-1845

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

3-1845



組合員勘定調書（大正三年一月十日現在）

大正三年度未現在現金見積額調

金壱萬五千五百拾八圓四拾参錢

差引金壱萬五千五百拾八圓四拾参錢

計金壱萬五千五百拾八圓四拾参錢

一金参千参百圓

一金百八拾貳圓七拾八錢

一金千七百圓

一金八拾貳圓

一金貳千参百五拾五圓拾参錢

一金九百拾八圓四拾七錢

一金五百貳拾圓六拾参錢

一金拾参圓七拾参錢

一金六千五百八拾七圓四拾四錢

計金壱萬貳千五百貳拾八錢

差引金壱萬貳千五百貳拾八錢

一金貳拾貳圓四拾六錢

一金拾五萬九千七百四拾五錢

一金参千

一金四萬七千壱百圓

一金拾参圓拾五錢

計金貳拾萬九千九百四圓七拾六錢

差引金壱萬四千五百拾六圓四拾四錢

一金貳千六百拾壱錢

一金拾五萬九千六百九拾壱圓六拾壱錢

一金参千百圓

一金四萬七千壱百圓

一金拾参圓四拾五錢

計金貳拾萬九千九百四圓七拾六錢

差引金壱萬四千五百拾六圓四拾四錢

一金貳千六百拾壱錢

一金拾五萬九千七百四拾壱圓

一金貳千六百拾壱錢

一金拾五萬九千七百四拾壱圓

一金貳千六百拾壱錢

一金四萬七千壱百拾壱圓

一金拾参圓四拾壱錢

一金貳千六百拾壱錢

一金拾五萬九千七百四拾壱圓

一金貳千六百拾壱錢

一金拾五萬九千七百四拾壱圓

一金貳千六百拾壱錢

一金四萬七千壱百拾壱圓

一金拾参圓四拾壱錢

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

3-1845

計金貳千百四拾四圓四拾四錢
金千七百四拾四圓
金貳千六百五拾六圓
金貳千六百五拾六圓
計金四千〇貳拾貳圓也
差引外ノ收入ハ全部負債切ニ充ツ

支出ノ部
金壹千六百拾六圓拾八錢也
金貳千六百五拾六圓拾貳錢也
計金四千〇貳拾貳圓也

組長 副組長 幹事 旅費
諸費 用 概算

小計金四千七百圓
再差引九千五百六拾六圓拾貳錢
大正三年度經費ノ一部トシテ充當スルヲ要ス

清潮鏡寶費用收入支出概算

金六百八拾圓也
金壹千百六拾貳圓也
金壹千百八拾貳圓也
金壹千圓也
計金四千〇貳拾貳圓也

新潟區十七ヶ所一ヶ所四拾圓宛
更新潟區五十八ヶ所一ヶ所貳拾圓宛
翌新潟中潟區百九十七ヶ所一ヶ所六圓宛
經常費ヨリ支出

金壹千六百拾六圓拾八錢也
金貳千六百五拾六圓拾貳錢也
計金四千〇貳拾貳圓也

旅費規則

第一條 組合ノ用務ヲ帶ビ旅行スルトキハ本規則ニ依リ旅費ヲ支給ス

第二條　旅費ハ汽車賃汽船賃車馬賃日當宿泊料ノ五種トシ議員組頭組副組旅行ハ第一表內國旅行ハ第二表ノ定ムル所ニ依リ之ヲ支給ス

第三條　鐵道旅行ニハ車賃ヲ哩里數ニ應シ支給ス但議員組頭組副組旅行ニハ汽船賃陸路旅行ニハ車馬賃ヲ哩里數ニ應シ支給ス

第四條　旅行宿泊料ハ宿泊數ニ應シテ之ヲ支給ス

第五條　旅行中ハ乘船時間ノ外日數ニ應シテ之ヲ支給ス

第六條　旅行ニ付テハ日當ハ日數ニ應シテ之ヲ支給ス

第七條　旅行ニ付テハ日當宿泊料ヲ支給セス但シ病氣ノ場合ハ此限ニアラス

第八條　旅費ハ組長ノ承認ヲ經テ之ヲ支給ス

第九條　旅費ハ旅行中ノ雜費其他旅行ニ必要ナル諸費ヲ以テ支給ス

第十條　旅費ハ歸途出發ノ前日ニ必ス精算シ其日以內ニ必ス旅行日誌及旅費支拂ノ要スル諸費ヲ添付スヘシ

第十一條　本規則ハ議員組頭組副組長ノ內國旅費規則ノ規定ニヨル

第十二條　本規則ハ議決ノ日ヨリ實施ス

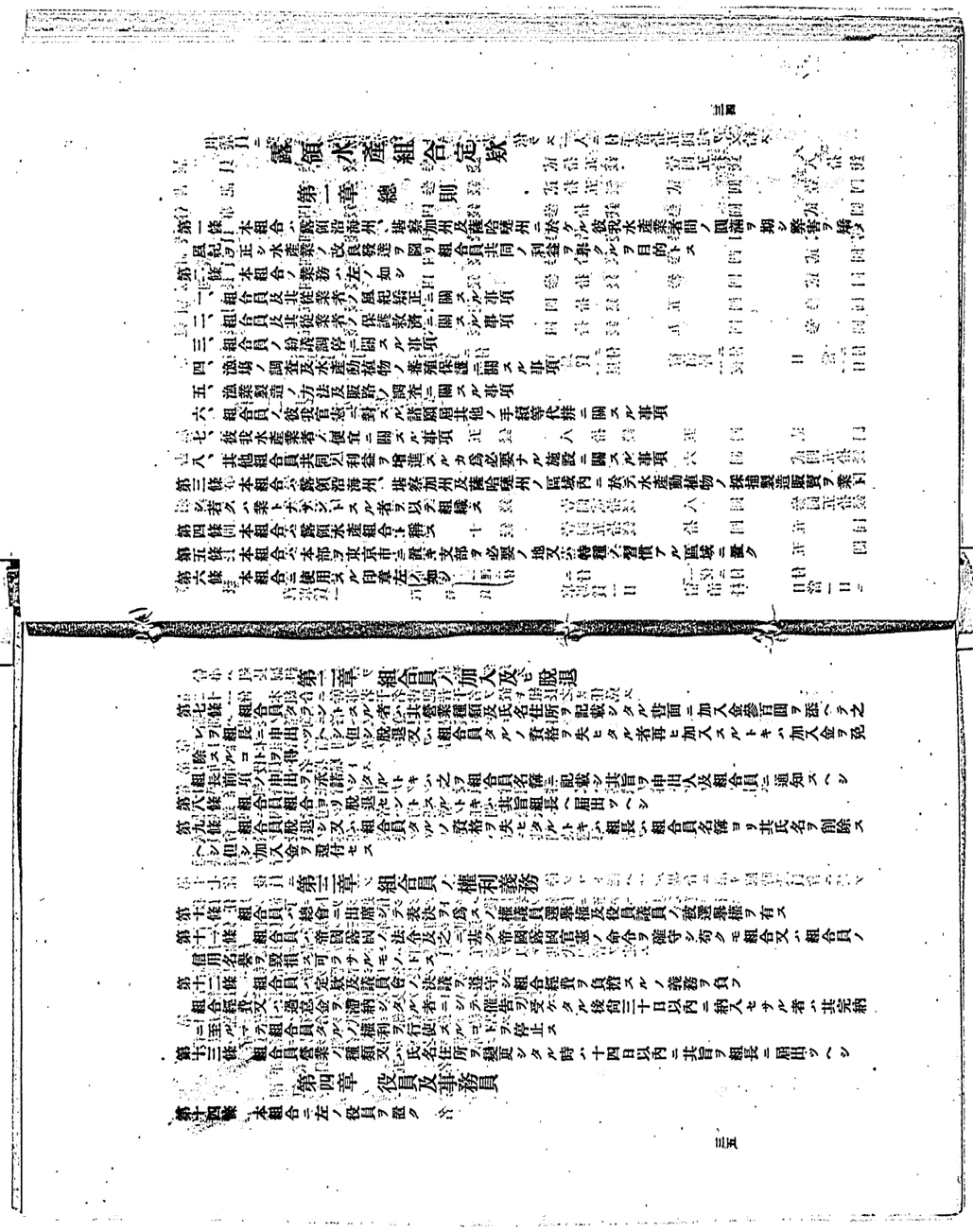
第十三條　本規則ニ定メサル事項ハ必ス旅行日誌及旅費支拂ノ要スル諸費ヲ添付スヘシ

（議員組頭組副組旅行旅費）

第一表（內國旅行旅費）

等級	議員	議長	議員組頭	議長組頭	議員組副	議長組副	汽車賃一哩ニ付	汽船賃一哩ニ付	宿泊料一夜ニ付	日當一日ニ付
	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢
但議員ニ對シ汽船賃ハ通常會ノ外臨時會ノ際ニ限リ之ヲ支給ス	參四	四四	四五	五五	四四	四五	六	六		
一人ニ付手當拾五圓宛ヲ支給ス	貳參	參四	參四	四四	參四	參四			五	參
	拾五錢	拾五錢	拾五錢	拾五錢	拾五錢	拾五錢			拾五錢	拾錢
	四圓	四圓	四圓	四圓	四圓	四圓			四圓	四圓
	八拾錢	貳貳	貳參	參參	貳參	參參			貳參	貳貳
	貳圓五拾錢	貳圓	貳圓	貳圓	貳圓	貳圓			貳圓	貳圓

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp
3-1845



3-1845

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第十四條　本組合ニ長ト副組長ト評議員トヲ置ク

第五章　會議

第二十二條　定款及業務ノ執行ニ關スル細則ハ評議員ノ協議ヲ經テ組長之ヲ定ム但シ特種ノ習慣アル支部ノ細則ハ其部屬組合員ノ議定セルモノヲ以テ基礎トシ評議員ノ協議ヲ經テ之ヲ定ムルモノトス

第二十三條　會議ハ總會及議員會ノ二種トス

總會ハ組合員ヲ以テ組織ス

議員會ハ議員ヲ以テ組織ス

第二十四條　總會ハ左ノ場合ニ於テ之ヲ開ク

一、組長必要ト認メタルトキ

二、組合員三分ノ一以上ヨリ會議ノ目的タル事項ヲ示シテ請求シタルトキ

第二十五條　議員ハ三十名トシ總會ニ於テ組合員中ヨリ選任スルモノトス

第二十六條　議員ノ任期ハ三個年トス但シ再選ヲ妨ケス

補缺選擧ニヨリ當選シタル議員ハ前任者ノ任期ヲ繼承スヘシ

第二十七條　通常議員會ハ毎年一回二月乃至三月中ニ之ヲ開ク

第二十八條　臨時議員會ハ左ノ場合ニ於テ之ヲ開ク

一、組長必要ト認メタルトキ

二、議員三分ノ一以上ヨリ會議ノ目的タル事項ヲ示シテ請求シタルトキ

第二十九條　總會ノ招集ハ十四日前ニ議員會ハ招集ハ十日前ニ組長ヨリ會議ノ事項ヲ示シ各組合員又ハ議員ニ通知スヘシ

書記ハ上長ノ指揮ヲ受ケ庶務ニ從事ス

第二十二條　定款及業務ノ執行ニ關スル細則ハ評議員ノ協議ヲ經テ組長之ヲ定ム但シ特種ノ習慣アル支部ノ細則ハ其部屬組合員ノ議定セルモノヲ以テ基礎トシ評議員ノ協議ヲ經テ之ヲ定ムルモノトス

第五章　會議

第二十三條　會議ハ總會及議員會ノ二種トス

總會ハ組合員ヲ以テ組織ス

議員會ハ議員ヲ以テ組織ス

第二十四條　總會ハ左ノ場合ニ於テ之ヲ開ク

一、組長必要ト認メタルトキ

二、組合員三分ノ一以上ヨリ會議ノ目的タル事項ヲ示シテ請求シタルトキ

第二十五條　議員ハ三十名トシ總會ニ於テ組合員中ヨリ選任スルモノトス

第二十六條　議員ノ任期ハ三個年トス但シ再選ヲ妨ケス

補缺選擧ニヨリ當選シタル議員ハ前任者ノ任期ヲ繼承スヘシ

第二十七條　通常議員會ハ毎年一回二月乃至三月中ニ之ヲ開ク

第二十八條　臨時議員會ハ左ノ場合ニ於テ之ヲ開ク

一、組長必要ト認メタルトキ

二、議員三分ノ一以上ヨリ會議ノ目的タル事項ヲ示シテ請求シタルトキ

第二十九條　總會ノ招集ハ十四日前ニ議員會ハ招集ハ十日前ニ組長ヨリ會議ノ事項ヲ示シ各組合員又ハ議員ニ通知スヘシ

3-1845
0141
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第三十二條　臨時總會ニ於ケル表決權ノ行使ハ組合員ニ限リ之ヲ代理セシムルコトヲ得

第三十三條　會議ハ組合員三分ノ二以上出席スルニアラサレハ開會スルコトヲ得ス若組合員ノ

但シ同一事項ニ付再度招集シタル場合ハ此限ニアラス

第三十四條　總會ニ於テハ組合員五名以上議員會ニ於テハ出席員三名以上ノ同意ヲ以テ議案

第三十五條　會議ノ決議ハ出席員ノ過半數ヲ以テ之ヲ爲ス可否同數ナルトキハ議長之ヲ決ス

第三十六條　會議ノ決議ハ議長及出席員三名以上之ニ署名捺印スヘシ

第三十七條　會議ノ決議ハ細則ニ別ニ定ムル事項ニ限リ其會議ニ於テ定ム

第六章　會計

第三十八條　本組合ノ會計年度ハ毎年四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル

第三十九條　本組合ノ經費ハ組合員及賦課徴收方法ハ通常議員會ノ決議ヲ經テ之ヲ定ム經費ノ決算ハ議員

第四十條　追加豫算ヲ提出シ臨時ニ經費賦課徴收ノ必要生シタルトキハ臨時議員會ニ附議スルコトヲ妨ケス

第四十一條　本組合ハ第七條ノ加入金ヲ以テ基本財産トナシ議員會三分ノ二以上ノ同意ヲ得タル議決

ヲ經ルニアラサレハ之ヲ處分スルコトヲ得ス又其利子ハ之ヲ以テ組合ノ必要ニ充ツ

第七章　違約處分

第四十二條　從業者ノ行爲ハ營業主タル組合員ノ行爲ト看做シ共責ニ任セシム

第四十三條　過怠金ノ處分ヲ受ケタル者ハ十日以内ニ之ヲ納付スヘシ

第四十四條　定ムル規程ニヨル屆出ヲ怠リタル者ハ金壹百圓以下ノ過怠金ヲ課ス

第四十五條　組合費ノ納付ヲ怠リタル者ハ金壹千圓以下第十二條ノ屆出及第二十三條ノ報告ニ於テ

虚偽ノ事項ヲ陳述シタル者ハ仍前項ニ準シ處分ス

第四十六條　水産動植物ノ採捕製造及賣買並ニ鹽業ニ關シ帝國又ハ當廳ノ法律命令其他規則ニ違反シ處罰ヲ

受ケタル者ハ所屬議員ハ決定シタル者ハ所屬議員ハ決定

第四十七條　定款ニ定メサル者ハ其所屬議員ノ決議ヲ以テ制限若クハ禁止シタル者ハ其所屬議員ハ決定

第八章　定款ノ變更

第四十八條　定款ノ變更ハ總會ノ決議又ハ議員會ニ於テ議員三分ノ二以上ノ同意ヲ得タル決議ニ因リ

之ヲ爲スモノトス但シ第一條第七條第三條第十條第二十四條乃至第三十九條ノ規定ヲ變更シタル者ハ

トキハ總會ノ決議ヲ經ルコトヲ要ス本條ノ規定ヲ變更セントスルトキモ亦同シ

第九章　解散

第四十九條　本組合ハ解散シタル場合ニ於テハ組長副組長其他役員ハ清算人トナリ組長又ハ副組長ニ缺員アルトキ

ハ新議員ノ互選ヲ以テ清算人ヲ定ム

第十章　附則

第四十五條　本定款ハ正式ノ認可ヲ受ケタル日ヨリ施行ス

第四十六條　本定款ハ正式ノ認可ヲ受ケタル日ヨリ施行ス

大正四年三月廿五日

3-1845
147
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第十一、第十二、第十三、第十四及第十五ヲ左ノ通リ定ム

改正案

第十一、組合員ノ優先漁區ヲ入札競落シ又ハ總會出席員四分ノ三以上ノ多數ヲ以テ其事實ヲ認定セラレタル組合員ハ其漁區ヲ優先權者ニ無償ニテ還附シ且ツ定款第三十九條ニ依リ處罰セラルヘシ

（現行規定）

第十一、組合員ノ優先權漁區ヲ入札競落シタル組合員ハ其漁區ヲ優先權者ニ還附シ且ツ定款第三十九條ニ依リ處罰セラルヘシ

第十二、他人ノ名義ヲ利用シ組合員ノ優先漁區ヲ入札競落シ又ハ總會出席員四分ノ三以上ノ多數ヲ以テ其事實ヲ認定セラレタル組合員ハ其漁區ヲ優先權者ニ還附シ且ツ定款第三十九條ニ依リ處罰セラルヘシ

（現行規定）

第十二、他人ノ名義ヲ利用シ組合員ノ優先漁區ヲ入札競落シタル組合員ハ其漁區ヲ優先權者ニ還附シ且ツ定款第三十九條ニ依リ處罰セラルヘシ

第十三、優先權者タルト否トヲ問ハス他人ニ奪取サレタル漁場ヲ組合ノ承認ナクシテ讓受、借受、若クハ經營シ又ハ直接間接ニ經營ニ參加シタル者又ハ總會出席員四分ノ三以上ノ多數ヲ以テ前段ノ所爲アリト認定サレタル者其漁區ヲ讓受ケタル者ニ在リテハ是ヲ無償ニテ前優先權者ニ還附セシメ借受、若クハ經營シ又ハ經營ニ參加シタル者ニ在リテハ其關係ヲ斷絶セシメ且ツ定款第三十九條ニ依リ處罰セラルヘシ

（現行規定）第十三、前三項違反者ニシテ處罰決定ニ服從セサル者ニ對シテハ將來同人カ有スル總テノ漁區ニ對シ優先權ヲ承認セス但シ本項并ニ前三項ニ就キテハ組合員ハ誓約ヲ爲スヘシ

第十四、第十三及第十三ニ該當シタル組合員ニ對シテハ同人カ有スル凡テノ漁區ノ優先權ヲ承認セス十四年三月末日迄中

但シ本項并ニ前三項ニ對シ組合員ハ誓約ヲ爲スヘシ

第十五、第十六、第十七、第十三ノ行爲ヲ直接又ハ間接ニ幇助若クハ教唆シタル者ハ定款第三十九條ニ依リ處分セラルヘシ

現行規定第十四以下順次繰下ク

優先權救濟ニ關スル件

一、組合員ニシテ漁區ヲ他人ニ奪取セラレタルトキハ優先權者タルト否トヲ問ハス組合ノ承認ヲ得スシテ其漁區ヲ讓受借受若クハ經營シ又ハ直接間接ニ經營ニ參加スルコトヲ得ス

二、組合員ハ一漁區ニ付毎年漁區割ト同一ノ負擔金ヲ漁區割納入期日ニ組合ニ納附シ組合ハ救濟基金トシテ積立ヲ爲スモノトス但シ救濟基金ハ特別會計トス

三、前項救濟基金ノ納付ヲ怠リタルモノニ對シテハ定款第十二條ニ依リ處分シ且第四項ノ救濟ヲ爲サルモノトス

四、優先漁區ヲ他人ニ奪取セラレタル組合員ニ對シ第三項救濟基金ヲ以テ救濟ヲ爲スモノトス其

3-1845
0143
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

[illegible]

優先權ヲ有ス漁區開放ノ件

一、優先權ヲ有ス漁區ノ開設希望者ニ對シテハ申込金ノ追附ヲ要セス隨テ開設セラレタル漁區ハ一般ニ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

明治四十四年三月議員會ニ於テ決議シタル左ノ決議事項中

[illegible]

第九漁區田岡申込料徴收ノ件

[illegible]

新規漁區希望者ハ漁區ニ付申込料トシテ金百圓ヲ添ヘ願書ヲ提出スヘシ

同一漁區ニ對シ二人以上ノ希望者アルトキハ下級夏ヲ以テ其優先權ヲ定ム[illegible]

[illegible]

二、優先權漁區權利消滅ノ期間ニ關スル件

[illegible]

評議員提出案

[illegible]

一、[illegible]

[illegible]

五、[illegible]漁場ニ殘留スル金額及建ハ左右ハ鮫里以内ノ漁場ヲ經營スル組合員共同シテ之ヲ讓受ク

六、漁區ノ取締ニ於テ知ラサル優先權ヲ有スル漁區ニ對シテハ第四項第五項ノ規定ヲ適用セス

[illegible]

[illegible]

[illegible]

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

145

第三款

第一項 第二項 第三項 不納欠損 過納還付 納期未到達 納期限内納付 納期限後納付 徴収金 利子 入金

科目	徴収期	徴収方法	第一項	第二項	第三項	不納欠損	過納還付	納期未到達	納期限内納付	納期限後納付	徴収金	利子	入金
漁区税	毎年四月十日	各漁区前年ノ漁獲高ヲ平均シ千石以上ヲ一等四千石以上ヲ二等三千石以上ヲ三等二千石以上ヲ四等千石以上ヲ五等五百石以上ヲ六等五百石以下ヲ七等トシ漁区ノ等級ヲ定メ一等一尺五寸二等一尺二寸三等一尺四等八寸五等六寸六等四寸七等二寸ノ課税標準ヲ以テ各等漁区ノ負担金額ヲ算出シ賦課スルモノトシ新漁区ハ六等ニ編入ス 漁区ヲ廃棄セサルル組合員ニ割シ二人若ハ十個宛ヲ賦課スル組合員ニ対シ漁区ヲ廃棄セサルル組合員ニ対シ漁区ヲ廃棄セサルル組合員ニ対シ漁区ヲ廃棄セサル

第五項	通信運搬費						
第六項	旅費	六〇〇〇〇	八〇〇〇〇	六〇〇〇〇	一〇〇〇〇	六三〇〇〇	一二〇〇〇
第七項	借家料	六六〇〇〇					
第八項	雜費	三〇〇〇〇	一〇〇〇〇	二〇〇〇〇	四〇〇〇〇	六〇〇〇〇	四〇〇〇〇
第三款	會議費						
第一項	議員旅費	六〇〇〇	一〇〇〇〇	二〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇
第二項	會場費	八〇〇〇	四〇〇〇				
第三項	雜費						
第三款	交際費	五〇〇〇〇					
第一項	交際費	五〇〇〇〇					
第四款	事務嘱託報酬						
第一項	事務嘱託報酬	五〇〇〇〇					
第五款	訴訟費	五〇〇〇					
第一項	訴訟費	五〇〇〇					

四六

第五項	通信運搬費						
第六項	旅費	六三〇〇〇	一〇〇〇〇	二〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇
第七項	借家料	六六〇〇〇					
第八項	雜費	三〇〇〇〇	四〇〇〇〇	六〇〇〇〇	四〇〇〇〇	六〇〇〇〇	四〇〇〇〇
第三款	會議費						
第一項	議員旅費	六〇〇〇	一〇〇〇〇	二〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇
第二項	會場費	八〇〇〇	四〇〇〇				
第三項	雜費						
第三款	交際費	五〇〇〇〇					
第一項	交際費	五〇〇〇〇					
第四款	事務嘱託報酬						
第一項	事務嘱託報酬	五〇〇〇〇					
第五款	訴訟費	五〇〇〇					
第一項	訴訟費	五〇〇〇					

第六款	事業費	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	六〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇
第一項	販路調査費	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	六〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇
第二項	製魚試驗費	八〇〇〇〇	一〇〇〇〇	三〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇
第三項	出品費	八〇〇〇〇	一〇〇〇〇	三〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇
第七款	支部補助費	八〇〇〇〇	一〇〇〇〇	三〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇
第一項	支部補助費	八〇〇〇〇	一〇〇〇〇	三〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇
第八款	基本財産蓄積費	一〇〇〇〇					
第一項	基本財産蓄積費	一〇〇〇〇					
第九款	予備費	三〇〇〇〇	一〇〇〇〇	六〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇
第一項	予備費	三〇〇〇〇	一〇〇〇〇	六〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇
計		一五六五〇〇	八一〇〇〇	三五九五〇	一三〇〇〇	一三〇〇〇	一三〇〇〇

第六款	事業費	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	六〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇
第一項	販路調査費	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	六〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇
第二項	製魚試驗費	八〇〇〇〇	一〇〇〇〇	三〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇
第三項	出品費	八〇〇〇〇	一〇〇〇〇	三〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇
第七款	支部補助費	八〇〇〇〇	一〇〇〇〇	三〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇
第一項	支部補助費	八〇〇〇〇	一〇〇〇〇	三〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇
第八款	基本財産蓄積費	一〇〇〇〇					
第一項	基本財産蓄積費	一〇〇〇〇					
第九款	予備費	三〇〇〇〇	一〇〇〇〇	六〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇
第一項	予備費	三〇〇〇〇	一〇〇〇〇	六〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇
計		一五六五〇〇	八一〇〇〇	三五九五〇	一三〇〇〇	一三〇〇〇	一三〇〇〇

大正三年二月十八日提出

露領水産組合組長　神山閏次

四七

3-1845

0146

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

明治四十五年度露領水産組合決算書

收入之部

科目	決算額	豫算額	對比	附記
第一款 第一項 組合費	八、七二八、四一	二、二〇八、一〇〇	減三、三五二、九一	
第二項 第一目 組合員ヨリ支拂部負擔額	二、四八一、〇〇〇	二、四八一、〇〇〇		
第二目 漁獲高ニ對スル部負擔額	五、九〇二、四一	九、〇〇〇、〇〇〇	減三、〇九七、五九	
第三項 雜負前年度繰越金	三四五、〇〇〇	六〇〇、〇〇〇	減二五五、〇〇〇	
第三款 第一項 雜收入	五、八六九、一七〇	一、〇〇四、〇〇〇	減三、〇〇〇、〇〇〇	
第二項 利子	八九二、〇〇〇	五、〇〇〇、〇〇〇	增三、〇〇〇、〇〇〇	
第四款 第一項 本年度收入金九千五百九十七圓五十八錢ナルニ付キ此超過金二千三百四十六圓餘ノ時加入金ヨリ借入シテ支拂ヒタル引金	一二〇、〇〇〇	一二〇、〇〇〇		
第五款 第一項 雜收入	二五〇、九二一	二五〇、〇〇〇	減六六、〇七九	西光寺
第二目 報酬	二五〇、九二一	二五〇、〇〇〇	減六六、〇七九	西光寺
第六項 第一目 事務所賃	二、六四六、三〇〇	七、三四〇、〇〇〇	減一、六〇六、三〇〇	
第二項 第一目 報酬	二、八〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	減二〇〇、〇〇〇	
第三項 第一目 給料	一、三四五、〇〇〇	一、三八〇、〇〇〇	減三五、〇〇〇	
第三項 第一目 備品費	六六八、七三一	六五〇、〇〇〇	增二八、七三一	
第四項 第一目 費用	七三三、三四九	三三〇、〇〇〇	增四〇、三四九	
第五項 第一目 通信費	九〇、〇〇〇	二〇〇、〇〇〇	減一二〇、〇〇〇	
第六項 第一目 事務所賃	七三三、七七六	五〇〇、〇〇〇	增二三三、七七六	
第一目 報酬	二五〇、九二一	二五〇、〇〇〇	增六六、九二一	西光寺

ノ收入額ニ對スル割合ヲ以テ各組合ニ賦課シタル部負擔額ヲ收入シタルモノナリ

| | | |